

効果的なF P相談を目指して  
基礎編

開催日：2022/5/14

相談内容

相談者の横浜未来さんから「今加入している生命保険がよくわからず不安なので見てほしい」と頼まれました。

横浜さんの希望は、「来年子供が小学校に入学するので教育費がかかるため、保険料はなるべく無駄を省きたい。死亡保障は妻と子供が困らない必要最小限にしたいが、医療保障は終身保障にするなど少し充実させたい。

<ZOOMセミナー併催>

～F P キャプテンを駆使してF P相談の質を高めましょう～

2022年5月14日

KFP組合員 佐藤 博信

# 本日の目的とお願い

- ZOOMでの開催であり、ZOOMの参加に慣れていただく。
- チャットでの講師への問い合わせはご遠慮ください。
- 事前に登録されたレジュメを印刷してお手元に用意してください。
- FPキャプテンを起動しておいてください。
- オリジナルのFPキャプテンは常に、大事に保管し、セミナー使用（あるいは実務で使用）時に、その都度適切な名称で保管してから始めてください。
- セミナー中での質問は、ZOOM参加者はマイクをオンにして、その都度、お話しください。
- 「参加者」タブを押して「手を上げる」を選んでください。  
手を下すときは「手をおろす」を押して下さい。



マイクオン/オフが切り替わります。

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 準備 1 : 今回使用するFPキャプテンを開きます

ファイル																	
ホーム		挿入		ページレイアウト		数式		データ		校閲		表示		開発		アドイン	
A181		✕		✓		fx											
A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M					
181		お金の使い方を調べてみましょう (薄ピンク色の所にご記入をお願いします)															
182		質問票は <b>給与所得者 20歳~59歳</b> で <b>年収が200万円以上を基本とします</b>															
183	家族	何歳ですか (昨年末の満年齢)						結婚予定 ▼									
184		配偶者は何歳ですか (昨年末の満年齢)															
185		お子様の年齢(歳)又は誕生予定年(西暦)を入れて下さい															
186																	
187	仕事	お仕事についてお伺いいたします。次の中から <b>選択</b> してください															
188			性別	企業規模の選択			職種の選択			税込年収(万円)の記入 (*注)							
189		ご本人	選択	選択			選択										
190		配偶者	選択	選択			選択										
191		将来の仕事					注: ブランクの場合は統計値を使用します										
197	金融資産 (昨年末)						←昨年末の預貯金、債券、株券、外貨預金など全ての合計額です										
198																	
199	支出	家計についてお伺いいたします。次の中にご記入ください															
200		基本生活費(注)	年額(万円)		食費・水道・光熱・通信・交通・医療・被服・雑費・小遣い・交際費等												
201		家賃	年額(万円)		既に自宅購入者は不要です												
202		車関連費	年額(万円)		車検代、車税金、車保険代、ガソリン代などの年平均額 (車体価格を除く)												
203		保険料	年額(万円)		生命保険、医療保険、火災保険などの年平均額 (車保険代を含みません)												
204		その他	年額(万円)		上記以外の支出 (一種の用途不明金で預金や債券購入などを含みません)												
<span>メニュー</span> <span style="background-color: yellow;">入力</span> <span>情報</span> <span>図</span> <span>ローン</span> <span>キャッシュ</span> <span>キャッシュ2</span> <span>総収支</span> <span style="background-color: yellow;">家計簿</span> <span>ダイヤモンド</span> <span>資産</span> <span>相続</span> <span style="background-color: yellow;">提案書...</span> <span>+</span>																	

# 準備 2: セミナーのレジューメを入手します

FPキャプテンの「データ記入シート」はここを押します。

① 「メニュー」シートを上へスクロールします

質問票を使用しての入力  
 使用上の制限条項、初期設定項目、自動計算項目はスクロールダウンすることにより閲覧できます。  
 FPキャプテンのご記入に役立つ【相談データ記入シート】は右側の「ここ」の文字をクリックして下さい。⇒

【FPキャプテン・QA】 【FPキャプテン・使用許諾契約】 【FPキャプテン・利用規約】 【FPキャプテン・改訂情報】 【FPキャプテン・使い方】

ご連絡 (WEB環境でご使用下さい)  
 お問い合わせフォーム

お金の使い方を調べてみましょう (薄ピンク色の所にご記入をお願いします)

② 「FPキャプテン・使い方」を押します

<http://webstage21.com/cfs/>

③ WEB上の「FPキャプテン・使い方」が開きます

ファイナンシャル・プランニング技能士のライフプラン作成ソフト (FPキャプテン) EXCEL版(EXCEL2010以上で動作)と 関連資料

FPキャプテン購入者へ: 最初にお願ひしたいこと(ここをクリック)

紹介ビデオ  
 印刷用資料

印刷版  
 より高度のセキュリティを実現するためマクロ無しでも使用出来ます

Next

ローン破綻を防いだ例  
 退職金  
 金融資産: 3000万円, 変動金利0.9%, 30年ローン, 退職金での一括返済  
 金融資産: 3000万円, 変動金利0.9%, 20年ローン  
 ローン残高の比較

Q & A  
 保管方法等

改訂情報  
 別名保存方法  
 更新版導入方法  
 セミナー資料  
 全ガイド  
 結婚予定の方のライフプラン  
 提案書作成方法

動作確認手順書(動画) 約10分36秒 途中で中断出来ます(説明は右側印刷用資料から入手)

ハイビジョン画像 (ダウンロードに時間がかかります)

印刷用資料

簡単作成例(動画) 約11分58秒 途中で中断出来ます(説明は右側印刷用資料から入手)

ハイビジョン画像 (ダウンロードに時間がかかります)

印刷用資料

「最初にお願ひしたい事」

「Q and A」

「改訂情報」

「別名保存方法」

「更新版導入方法」

「セミナー資料」

「全ガイド」


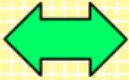

「結婚予定の方」対応

「提案書作成方法」

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。



**準備 2**：今回使用するセミナーのレジュメを入手し印刷します  
 パソコン画面が大型（18インチ）でない場合、**印刷**が必要になります  
 印刷が必要か否かはFPキャプテンを半分の大きさにした時に作業できるかでお決めください

<p>FPキャプテン・セミナー資料 『ライフプラン作成ツール』                  EXCEL2013以上で動作します</p>	  
--	---

[セミナー光景 \(クリック\)](#) ⇒ [オンラインセミナー \(WEBセミナー\) 参加方法](#)<<

- FPキャプテンをご使用なさるにあたり、ご参考にしていただきたくお願いいたします。
- 内容欄の「[Video](#)」表記のセミナーは録画のオンデマンド配信を実施しています。

番号	開催日	内容(注：アンダーラインはセミナー資料が添付されています) (*P:パスワード付)	備考
71	2022年5月14日	<a href="#">WEBセミナー</a> 基礎編：40代_生命保険見直し相談	チラシ
70	2022年4月2日	<a href="#">WEBセミナー</a> 基礎編：年金シミュレーション（繰上受給・繰下受給） <a href="#">Video</a>	チラシ
69	2022年3月5日	<a href="#">WEBセミナー</a> 基礎+応用編:50代_繰上返済_資産運用_ワーケーション_相続 <a href="#">Video</a>	チラシ
68	2022年2月5日	<a href="#">WEBセミナー</a> 基礎編：【修正】40代_自宅買替・配偶者の早期退職と教育資金 <a href="#">Video</a>	チラシ
67	2022年1月8日	<a href="#">WEBセミナー</a> 基礎編：30代_自宅購入と教育資金：借家 vs 自宅購入 <a href="#">Video</a>	チラシ
66	2021年11月6日	<a href="#">WEBセミナー</a> 基礎+応用：50代_富裕層の相続税対策_生前贈与と別荘購入 <a href="#">Video</a>	チラシ
65	2021年10月2日	<a href="#">WEBセミナー</a> 基礎編：住宅購入と子供の私学教育費の両立 <a href="#">Video</a>	チラシ
64	2021年9月4日	<a href="#">WEBセミナー</a> 基礎+応用:50代_旧耐震・補強・建替・買替 & DC <a href="#">Video</a>	チラシ

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複製、無断配布などは、固くお断りいたします。

# パソコンの画面が大型でない時 (18インチ未満の画面)

⇒パソコンはFPキャプテンを使用し、**スマホ (予備のパソコン)** でZoomがお勧めです  
又は

パソコンでFPキャプテンとZoomを共有する時

⇒ FPキャプテンを大きくし、**Zoom画面を小さくしてレジュメ(印刷)**を活用します

⇒ (注) 以下は大型画面の場合を基本として説明します

⇒ サムネイル画面の上にカーサーを持って行って「非表示」を押すと最小

- ①レジュメの印刷を見ながらFPキャプテンに入力をします
- ②Zoom画面とスピードを合わせて進みます
- ③サムネイルビデオの非表示を押すと最小になる

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	M	
181	お金の使い方を調べてみましょう (薄ピンク色の所にご記入をお願いします)												
182	質問票は給与所得者 20歳~59歳で年収が150万円以上を基本とします												
183	家族	何歳ですか (昨年末の満年齢)			35歳								
184		配偶者は何歳ですか (昨年末の満年齢)			33歳								
185		お子様の年齢(歳)又は誕生予定年(西暦)を入れて下さい			2	0							
186													
187	仕事	お仕事についてお伺いいたします。次の中から <b>選択</b> してください											
188		性別	企業規模の選択			職種の選択			税込年収(万円)の記入(*注)				
189		ご本人	男性	中企業(100人~999人)			宿泊・飲食サービス業			370万円			
190		配偶者	女性	中企業(100人~999人)			宿泊・飲食サービス業						
191	将来の仕事					注: ブランクの場合は統計値を使用します							
192	転職・退職・開業・副業: 左から順に該当欄(複数入力可能)に入力します					開業・副業 (自営業等)							
193	転職など	転職等可能期間	転職等予定(歳)	給料比率・%	及び	退職年齢	及び	開始(歳)	可処分所得・額	終了(歳)			
194	ご本人	37歳~52歳			⇒	69歳	⇒						
195	配偶者	35歳~42歳			又は	64歳	又は						

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

## 「FPキャプテン」利用のメリット

～キャッシュフローで判断するライフプラン相談  
へレベルアップ～

1、**「FPキャプテン」**のキャッシュフローは

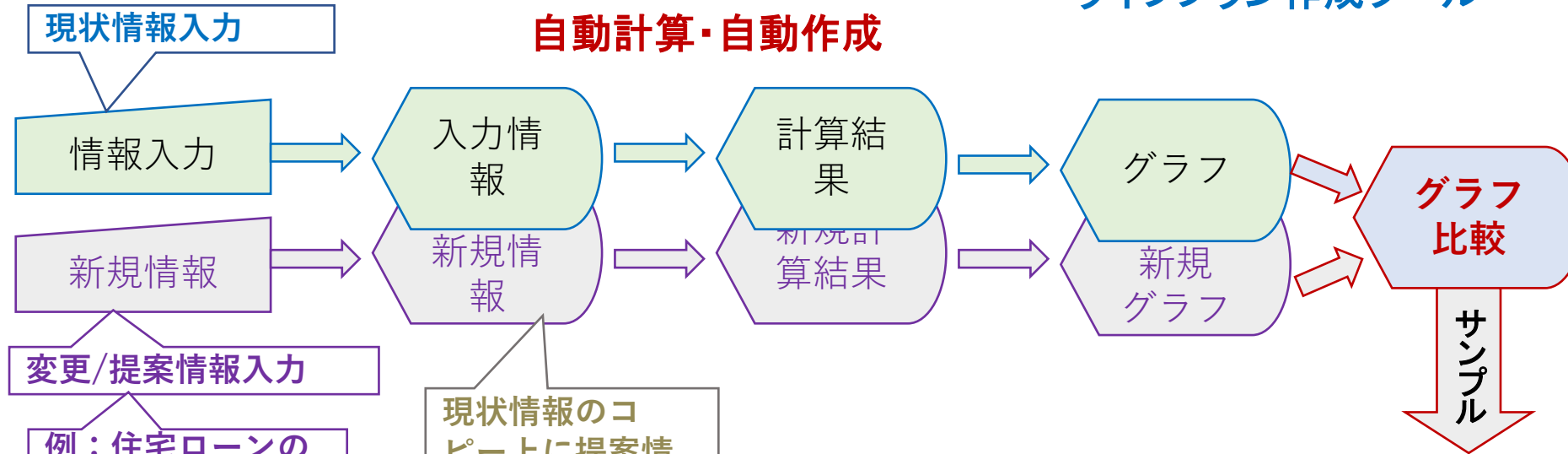
\* 児童手当、住まい給付金、住宅ローン控除、  
所得税、年金を自動計算

2、相談の質的向上

\* 計算・資料作りは**「FPキャプテン」**で時間短  
縮、条件変更によるシミュレーションと相談  
の時間を増やせる

# 『FPキャプテン』⇒比較グラフ作成

## ライフプラン作成ツール

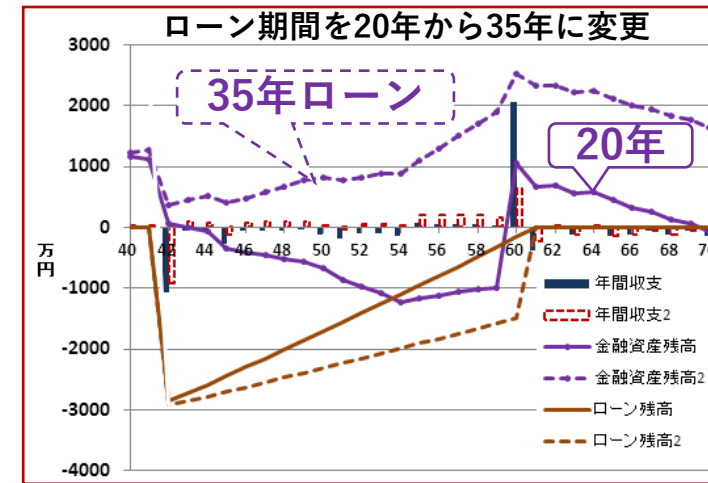


変更/提案情報入力

例：住宅ローンの  
変動金利と固定金利の比較など

現状情報のコピー上に提案情報の上書き

簡単入力で比較グラフを追加表示します

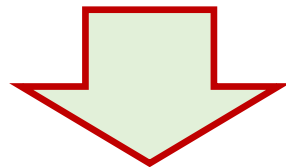


事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。



# 大事なお客様を逃がさない工夫 お客様との会話中にしたい事

1. お客様の現状をグラフにまとめて表示
2. FPの**提案**をグラフで比較
3. 次回の面談の為にサマリーを渡す（印刷）
4. 後日：提案書をお渡しする（印刷）



『FPキャプテン』を使用すれば可能です

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

## 相談事例

あなたは、相談者の横浜未来さんから、「今加入している生命保険の内容がよく分からず不安なので見て欲しい。」と頼まれました。

### 「横浜さんの希望」

来年子どもが小学校に入学するので教育費がかかる為、保険料はなるべくムダを省きたい。死亡保障は妻と子どもが困らない必要最小限にしたいが、医療保障は終身保障にするなど少し充実させたい。

### <実施すること>

- ① 証券診断：必要保障額を算出した上で、現在の加入保険の内容が適切かを評価する
- ② 見直し案の作成：未来さんの希望を考え、未来さん加入の生命保険見直し案を提示する  
見直しの理由も簡潔にまとめること
  - \*妻さくらさんの生命保険については考慮しない
  - \*加入中の生命保険は、全解約、全ての特約の解約、一部の特約だけの解約とも可能

## 「家族の状況」

名前	年齢	職業・学歴	年収
夫 横浜未来	43	中企業、卸売・小売業	650万円
妻 横浜さくら	36	中企業、卸売・小売業	100万円 60歳まで働く (59歳一杯とする)
長女 横浜ゆり	5	幼稚園年長	

## 「加入保険」 (定期保険特約付き終身保険) (35歳加入)

- ・ 終身保険 (主契約) 保険金額250万円 保険期間終身 払込期間30年  
保険料3,892円
- ・ 定期保険特約 保険金額750万円 保険期間10年 払込期間10年  
保険料3,090円
- ・ 生活保障年金特約 保険金額 年額200万円 (10年確定年金) 保険期間10年  
払込期間10年 保険料7,400円
- ・ 災害入院/特約 保険金額 日額5,000円 (入院5日目から) 保険期間10年  
払込期間10年 保険料150円
- ・ 入院医療/特約 保険金額 日額5,000円 (入院5日目から) 保険期間10年  
払込期間10年 保険料1,453円
- ・ 成人病入院医療特約 保険金額 日額5,000円 (入院5日目から) 保険期間10年  
払込期間10年 保険料1,135円
- ・ 通院特約 保険金額 日額5,000円 保険期間10年 払込期間10年  
保険料280円

保険料合計：17,400円/月

※特約は申し出がなければ10年ごとに自動更新される。ただし保険期間70歳までの更新となる。

※45歳に更新の時期を迎える。更新後の保険料は**23,500円/月**とされている。

※今回は10年間の延長とする (54歳まで延長)



## 「家計費の状況」

現在の生活費：24.万円 / 月

住宅関連費：住宅ローン 9.6万円 / 月 管理費等 2.5万円 / 月 固定資産税等 10万円 / 年

教育費： 今後、小学校～高校は公立、大学は私立文系とする

パートで働いているので、夫に万が一があった場合は国民年金保険料は60歳まで払っていく。

(R2年度の保険料で試算、年間19.8万円とする)

## 「資産の状況」

- 1 不動産 自宅 37歳時購入 物件価格4000万円、 ローン3000万円  
35年固定金利 96000円/月の支払い (団体信用生命保険加入)
- 2 預貯金 ○○銀行 ○○支店 全額普通預金 昨年末 500万円 (未来名義)  
及び 一昨年末 380万円 (未来名義)

## 「遺族年金等・死亡退職金の試算」

遺族基礎年金：基本額 子供1人 年額1,004,600円

中高齢寡婦加算： 年額585,100円

長女が18歳になると、遺族基礎年金の支給が終わる。その入れ替えとして、

妻さくらさんに老齢基礎年金の支給が始まる65歳までの16年間支給される

さくらさんの老齢基礎年金：年額 780,100円を受取れるものとする (平成27年度)

### 「平均余命」

36歳女性 51年 53歳女性 35年(平成26年厚生労働省調査)

### 「その他資料」

葬儀代：195万円（平成29年度全国平均価格 日本消費者協会「第11回葬儀についてのアンケート」）

結婚費用援助：30歳時に100万円を用意する

リクルート「ゼクシィー結婚トレンド調査2016」）

墓地費用：196万円（お墓の消費者、全国実態調査2018年 首都圏で平均209万円）

## 保険商品例（43歳）

目的	保険会社	保険種類	保険金額	保険期間	保険料 払込期間	払方	保険料	解約返戻金	その他
第一分野									
死亡保障	A生命	終身保険	500万円	終身	65歳まで	月払	13,780	あり	解約返戻金 65歳時 355.6万円
死亡保障	F生命	低解約返戻金型終身保険	500万円	終身	65歳まで	月払	13,475	あり	解約返戻金 65歳時 391.4万円
死亡保障	S生命	変額保険(終身型)	500万円	終身	65歳まで	月払	12,700	あり	解約返戻金は運用実績に連動
死亡保障	S生命	定期保険	1,000万円	10年	10年	月払	3,530	なし	無解約返戻金型
死亡保障	A生命	逓減定期保険	1,000万円	10年	10年	月払	2,480	なし	毎年10%(100万円)保障額が逓減 9年目・10年目の保障額は20%(200万円)
死亡保障	A生命	逓減定期保険	2,000万円	20年	20年	月払	6,200	なし	毎年5%(100万円)保障額が逓減 17~20年目の保障額は20%(400万円)
死亡保障	M生命	収入保障保険	月10万円	60歳まで	60歳まで	月払	3,920	払込期間中 若干あり	初年度保障 2,040万円 (10万円×12ヶ月×17年) 最低保障期間2年
死亡保障	T生命	収入保障保険	月10万円	65歳まで	65歳まで	月払	4,850	払込期間中 若干あり	初年度保障 2,640万円 (10万円×12ヶ月×22年) 最低保障期間2年

## 保険商品例（43歳）

第三分野									
医療保障	A生命	定期医療保険	日額5千円	10年	10年	月払	1,630	なし	1泊2日入院～初日より給付、手術5・10・20万円、 1入院60日、通算1095日
医療保障	A生命	定期医療保険	日額5千円	10年	10年	月払	1,875	なし	1泊2日入院～初日より給付、手術5・10・20万円、 1入院120日、通算1095日
医療保障	S生命	終身医療保険	日額5千円	終身	終身	月払	2,370	なし	日帰り入院から給付、手術5・10・20万円、 1入院60日、通算1000日
医療保障	O生命	終身医療保険	日額5千円	終身	終身	月払	2,640	なし	日帰り入院から給付、手術10万円、 1入院60日、七大成人病120日、通算1000日
ガン保障	F生命	ガン終身保険	日額1万円	終身	終身	月払	3,130	あり	ガン入院10,000円　ガン手術10・20・40万円 ガン診断給付金100万円(再発可) 入院日数無制限

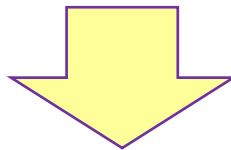
※保険料・保証内容は実際の商品とは若干異なります。

※保険金額を変えたい場合は保険料も比例させて計算して下さい(実際は高額割引等があり異なる場合があります)。



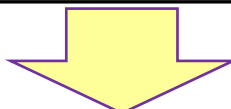
不動産 自宅

37歳時購入 物件価格4000万円、 ローン3000万円  
 35年固定金利 96000円/月の支払い（団体信用生命保険加入）



「係数」シートを開き入力します

	A	B	C	E	G	H	I	J	K	L	
63											
64			元利均等払い(初期値:肌色)					戻り値			総返済額
65			借入金	年利(%)	期間(年)	返済額(月)					
66	応						⇒	返済額(月)	¥0.00	¥0.00	
67	用						⇒	期間(年)	0.000	¥0.00	
68			¥30,000,000		35.000	¥96,000	⇒	年利(%)	1.778%	¥40,320,000.00	
69							⇒	借入金	¥0.00	¥0.00	



最後に『メニュー』シートを押す

「1.778%」がわかります

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	
181		お金の使い方を調べてみましょう (薄ピンク色の所にご記入をお願いします)											
182		質問票は給与所得者 20歳~59歳で年収が240万円以上を基本とします											
183	家族	何歳ですか (昨年末の満年齢)					43歳		結婚予定				
184		配偶者は何歳ですか (昨年末の満年齢)					36歳						
185		お子様の年齢(歳)又は誕生予定年(西暦)を入れて下さい					5						
187	仕事	お仕事についてお伺いいたします。次の中から選択してください											
188			性別	企業規模の選択			職種の選択			税込年収(万円)の記入(*注)			
189	ご本人		男性	中企業(100人~999人)			卸売・小売業			650万円			
190	配偶者		女性	中企業(100人~999人)			卸売・小売業			100万円			
191		将来の仕事					注:ブランクの場合は統計値を使用します						
197	金融資産 (昨年末)	←昨年末の預貯金、債券、株券、外貨預金など全ての合計額です											
199	支出	家計についてお伺いいたします。次の中にご記入ください											
200		基本生活費(注)	年額(万円)	食費・水道・光熱・通信・交通・医療・被服・雑費・小遣い・交際費等									
201		家賃	年額(万円)	既に自宅購入者は不要です									
202		車関連費	年額(万円)	車検代、車税金、車保険代、ガソリン代などの年平均額 (車体価格を除く)									
203		保険料	年額(万円)	生命保険、医療保険、火災保険などの年平均額 (車保険代を含みません)									
204		その他	年額(万円)	上記以外の支出 (一種の用途不明金で預金や債券購入などを含みません)									
205		注:ブランクの場合は統計値を使用します											
206		自宅購入契約がある場合には次にご記入ください											
207		物件価格(万円)	金利タイプ	借入年齢(歳)	借入金額(万円)	年利(%)	期間(年)						
208			選択										
210		「承諾」に変更すると以前の情報は削除されます ⇒ 承諾											
212		上記ご回答をグラフに表示					項目選択画面へ						
213		ここをクリック願います											

将来の仕事を押す



お金の使い方を調べてみましょう (薄ピンク色の所にご記入をお願いします)  
 質問票は給与所得者 20歳～59歳で年収が240万円以上を基本とします

家族

何歳ですか (昨年末の満年齢)	43歳
配偶者は何歳ですか (昨年末の満年齢)	36歳
お子様の年齢(歳)又は誕生予定年(西暦)を入れて下さい	5

結婚予定

仕事

お仕事についてお伺いいたします。次の中から選択してください

	性別	企業規模の選択	職種の選択	税込年収(万円)の記入(※注)
ご本人	男性	中企業(100人～999人)	卸売・小売業	650万円
配偶者	女性	中企業(100人～999人)	卸売・小売業	100万円

将来の仕事を押す

将来の仕事

注:ブランクの場合は統計値を使用します

転職・退職・開業・副業: 左から順に該当欄(複数入力可能)に入力します

転職など	転職等可能期間	転職等予定(歳)	給料比率・%	及び	退職年齢	及び	開業・副業 (自営業等)
				⇒		⇒	開始(歳) 可処分所得・額 終了(歳)
ご本人	45歳～57歳			⇒	64歳	⇒	
配偶者	38歳～52歳			又は	59歳	又は	

金融資産 (昨年末)

500万円	←昨年末の預貯金、債券、株券、外貨預金など全ての合計額です
-------	-------------------------------

支出

家計についてお伺いいたします。次の中にご記入ください

基本生活費(注)	年額(万円)	288万円	食費・水道・光熱・通信・交通・医療・被服・雑費・小遣い・交際費等
家賃	年額(万円)		既に自宅購入者は不要です
車関連費	年額(万円)		車検代、車税金、車保険代、ガソリン代などの年平均額 (車体価格を除く)
保険料	年額(万円)	21万円	生命保険、医療保険、火災保険などの年平均額額 (車保険代を含みません)
その他	年額(万円)		上記以外の支出 (一種の使途不明金で預金や債券購入などを含みません)

注:ブランクの場合は統計値を使用します

自宅購入契約がある場合には次にご記入ください

物件価格(万円)	金利タイプ	借入年齢(歳)	借入金額(万円)	年利(%)	期間(年)
4000万円	固定金利	37歳	3000万円	1.778%	35年

「承諾」に変更すると以前の情報は削除されます ⇒ 承諾

上記ご回答をグラフに表示  
ここをクリック願います

項目選択画面へ ★

最後にここを押す



# ケース1. 現状の収入・支出・年間収支グラフの表示

次に進む⇒

『メニュー』へ

『入力』へ

『ローン』へ

『キャッシュ』へ

『キャッシュ2』へ

『情報』へ

注:マクロを使用しない方は下の『タブ』をご使用下さい

収入・支出・年間収支

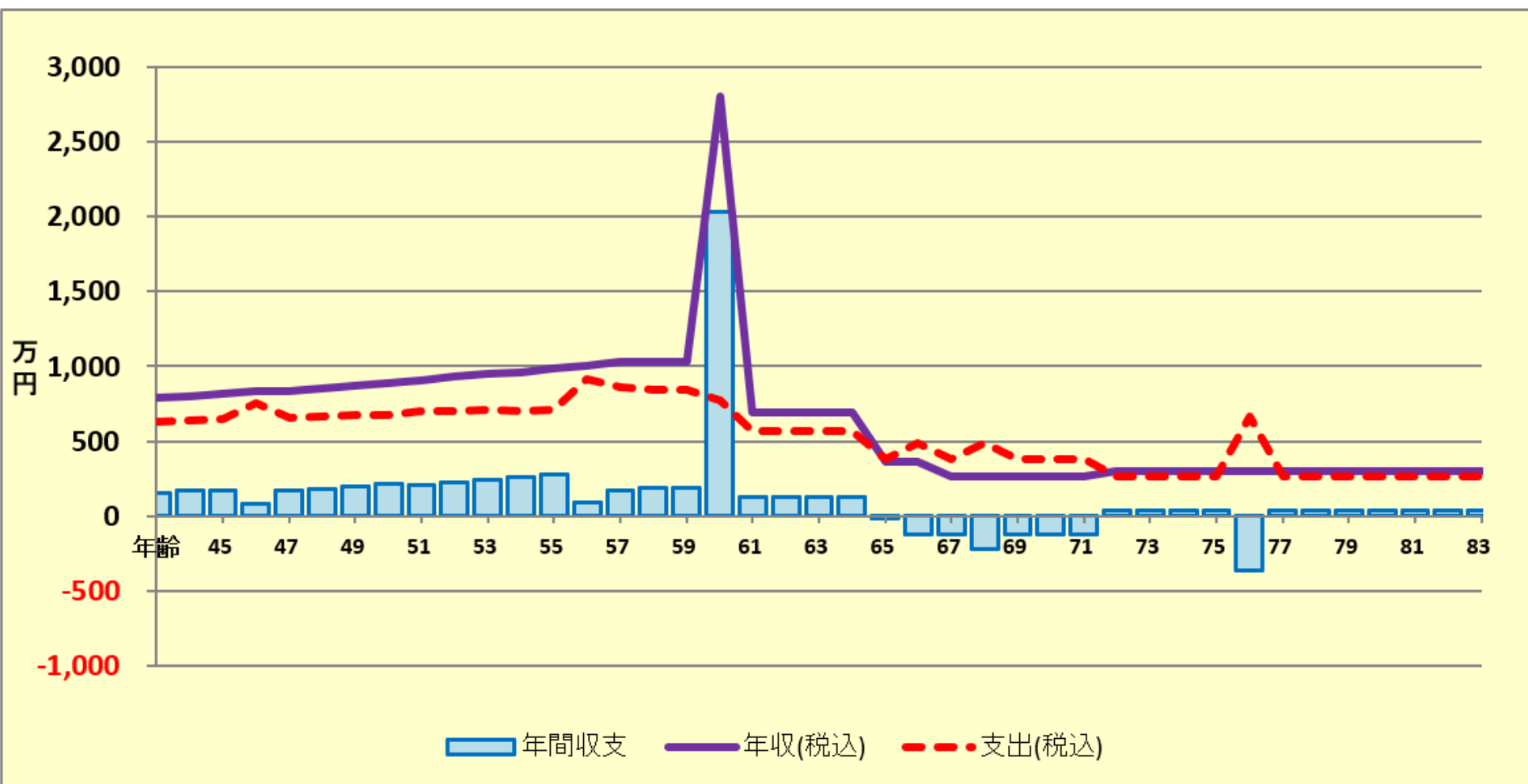
現状(例1)税込

作成者

様

記入日

印刷



グラフの選択  
現状(例1)税込

他へ

最後にここを押す

次へ

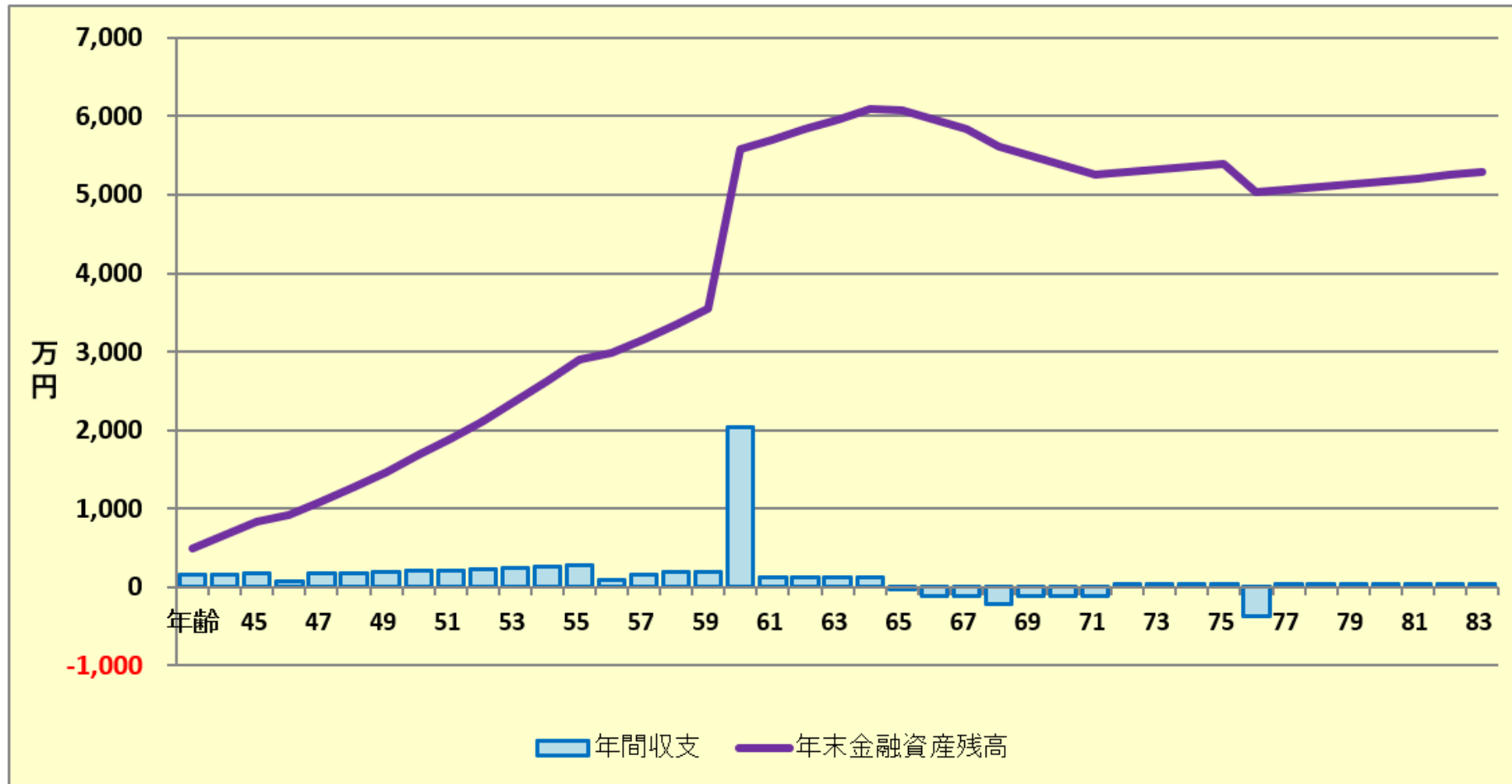


# ケース1. 現状の収支と金融資産グラフの表示

最後に入力を押す

次に進む⇒ 『メニュー』へ 『入力』へ 『ローン』へ 『キャッシュ』 『キャッシュ2』 『情報』へ

現状: 収支と金融資産 作成者 様 記入日 印刷



グラフの選択  
現状: 収支と金融資産

次へ ↓

西暦 = 1  
2

# 予めQAを読んでから作業に入ります

①  
「メニュー」シートを上へスクロールします

質問票を使用時の入力

メニューシート

【FPキャプテン・QA】 【FPキャプテン・使用許諾契約】 【FPキャプテン・利用規約】 【FPキャプテン・改訂情報】 【FPキャプテン・使い方】

ご連絡 (WEB環境でご使用下さい)

「FPキャプテン・QA」を押します

お金の使い方を調べてみましょう (薄ピンク色の所にご記入をお願いします)

<http://webstage21.com/cfs/>

WEB上の「FPキャプテン・QA」が開きます

③

2021年2月11日

【FPキャプテン (ライフプラン作成ソフト EXCEL ソフト)】Q&A

当『Q&A』内の『文字検索』方法

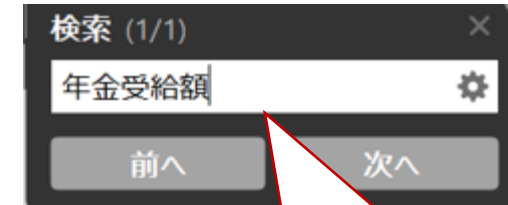
Adobe Acrobat Reader DC\* がパソコンに導入されている場合に適用出来ます

- このPDFの最初のページを開きます。
- 右クリックして『簡易検索』を選択します。
- 検索ツールバーが表示されます。
- 検索する『文字』を入力し『次へ』をクリックします。
- 『次へ』のクリックを繰り返すたびに、次の該当文字を検索します。

\* 「Adobe Acrobat Reader DC」の入手先⇒ <https://get.adobe.com/jp/reader/>

\* Windows10の場合の追加: デスクトップ左下⇒「設定」⇒「アプリ」⇒左側メニュー「想定アプリ」  
⇒右下「ファイルの種類ごとに規定のアプリを選ぶ」⇒(時間がかかる)下へスクロール「.pdf」  
⇒『Microsoft Edge』クリック⇒「アプリを選ぶ」⇒「Adobe Acrobat Reader DC」

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。



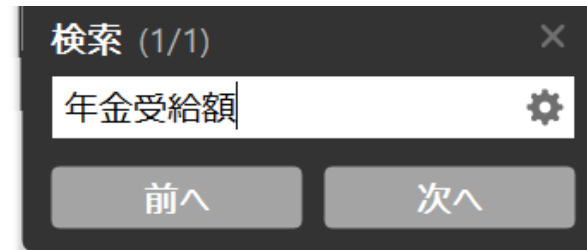
『年金受給額』と入力して、『次へ』を押します。

注: Microsoft Edgeで閲覧している場合は、ダウンロードしてから『pdf』を開いてください。

# 年金受給額について調べてみます

NO\_021 Q: **昇給率**と昇給最終年の適用に関して教えてください。

A1: 本ソフトの「**昇給率**」と「**昇給最終年**」は公的年金額を計算するのに使用する大事な値です。通常通り「メニュー」又は「簡単」シートから入り、これらの値が設定されていた場合はその値を修正しないでください。修正した場合は必ず「公的人年金受取額」を入力願います。



NO\_023 Q: **年金受給額**が確定している方の入力方法に関して教えてください。

(60歳～64歳の在職老齢年金、及び44年特例により63歳から満額の年金も含めて教えてください)

A: その受給額を本ソフトの『入力』シート(タブ)の『公的年金受取額』欄にご記入ください。年金定期便、ネットなどで調べた額を本ソフトの『入力』シート(タブ)の公的年金受取額に記述してください。『公的年金受取額』欄を使用しましても加給年金額と振替加算をキャッシュフローに反映します。本ソフトは、現在本人が仕事をつかれている方を対象とし、その仕事が将来も継続するとして表示します。60歳～64歳の在職老齢年金がある場合には、キャッシュ上に反映する額は支給停止額を差し引いた額になります。

Q&Aを読み終わったら、FPキャプテンの『入力』の矢印を押します

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

## 「加入保険（定期保険特約付き終身保険）」（35歳加入）

- 終身保険（主契約） 保険金額250万円 保険期間終身 払込期間30年（65歳）  
保険料3,892円
- 定期保険特約 保険金額750万円 保険期間10年 払込期間10年  
保険料3,090円
- 生活保障年金特約 保険金額 年額200万円（10年確定年金） 保険期間10年  
払込期間10年 保険料7,400円
- 災害入院/特約 保険金額 日額5,000円（入院5日目から） 保険期間10年  
払込期間10年 保険料150円
- 入院医療/特約 保険金額 日額5,000円（入院5日目から） 保険期間10年  
払込期間10年 保険料1,453円
- 成人病入院医療特約 保険金額 日額5,000円（入院5日目から） 保険期間10年  
払込期間10年 保険料1,135円
- 通院特約 保険金額 日額5,000円 保険期間10年 払込期間10年  
保険料280円

**保険料合計：17,400円**

※特約は申し出がなければ10年ごとに自動更新される。ただし保険期間70歳までの更新となる。

※2年後（45歳）に更新の時期を迎える。

\* 45歳から54歳までの保険料は**23,500円**とされている。



現状のライフプラン通常作成入力画面  
(定期保険特約付終身保険で55歳まで継続した場合)

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	AA	AB	A	AD	AE							
7	詳細作成用		様	1978	基準年	2021	本人年齢	53	西暦	2031	記入日										作成者	教育期間																
8	1月1日~12月31日で計算します					計算は開始年・終了年を含みます					出力の金額は該当年の年末の額です										教育		幼歳	4	変動率		資金援助		他院		大学							
9	家族		本人	配偶者	無しは-1歳	第一子	第二子	第三子	子(父)	子(母)	教育番号		幼	小	中	高	前大	後大	院	年齢	額	年		年		1												
10	基準年末・年齢(歳)		43	36	年齢(歳)	5	-1	-1	-1	-1	第一子		11	2	3	4	16	16	30	100	第二子		11		2		3		4		16		16		30		100	
11	基準年・税込年収(万円)		650	100	誕生西暦	0	0	0	0	0	第三子		11	2	3	4	16	16	30	100	子(父)		11		2		3		4		16		16		30		100	
12	任意:基準年可処分所得		1		結婚予定年(西暦) =>		0	昇給最終歳(60歳未満のこと)以降変動率は適用しない		無税パート上限		1																										
13	収入関連		昇給率	2.588%	昇給最終歳	57	退職金変動率	0.000%	配付60歳時	100%	配偶者所得		昇率	昇給	%60歳	%65歳	退職率/額	退職	開始	正規雇用		0.90%	52	70%	89%	0.00	59	130	加給									
14	一時		年・額の順に=>	60歳時率	64%	65歳時率(注)	89%	退職金率額	2.26	取得年齢	60	公的年金		本人	配偶者	1	65	65	0	0	収入増減		年金追加入力		0		0		1									
15	副収入 #1		開始年	間隔:年毎	終了年	年額	副収入 #2	開始年	間隔:年毎	終了年	年額	公的年金		本人	配偶者	1	65	65	0	0	収入増減		年金追加入力		0		0		1									
16	本人 a		夫婦 c		夫婦 d		夫婦 d		夫婦 d		公的年金		本人	配偶者	1	65	65	0	0	収入増減		年金追加入力		0		0		1										
17	本人 b		夫婦 c		夫婦 d		夫婦 d		夫婦 d		公的年金		本人	配偶者	1	65	65	0	0	収入増減		年金追加入力		0		0		1										
18	積立金		前年残高・名称	積立開始年	積立利息 %	年間積立金	積立終了年	124-L26:加入保険を記入		%		公的年金		本人	配偶者	1	65	65	0	0	収入増減		年金追加入力		0		0		1									
19	保険・年金1		D25:前々年末残380を記入		%		%		%		公的年金		本人	配偶者	1	65	65	0	0	収入増減		年金追加入力		0		0		1										
20	金融資産		前々年末高	基準年末残	利率	生命保険/収入保障保険(家族数=本人)	契約開始年	35	35	45	公的年金		本人	配偶者	1	65	65	0	0	収入増減		年金追加入力		0		0		1										
21	単位:万円		380	500	0.000%	契約終了年	99	44	54	公的年金		本人	配偶者	1	65	65	0	0	収入増減		年金追加入力		0		0		1											
22	↑資産残高が『0』の場合は、再度『0』を記入		%		%		%		%		公的年金		本人	配偶者	1	65	65	0	0	収入増減		年金追加入力		0		0		1										
23	基本生活費(万円:年)		288	65歳後	230.4	変動率・額	D34-G34:延長する保険料を記入する		%		公的年金		本人	配偶者	1	65	65	0	0	収入増減		年金追加入力		0		0		1										
24	首都圏増加率(任意)		0	人数反映	1	家賃=>	0	0	0	36	公的年金		本人	配偶者	1	65	65	0	0	収入増減		年金追加入力		0		0		1										
25	保険料		変動率	年額(万円)	終了年	自動車関連	変動率	年額(万円)	その他支出	変動率	年額(万円)	公的年金		本人	配偶者	1	65	65	0	0	収入増減		年金追加入力		0		0		1									
26	0.000%		21	44	費	0.000%	21	44	費	0.000%	21	公的年金		本人	配偶者	1	65	65	0	0	収入増減		年金追加入力		0		0		1									
27	支出関連		その他	①西暦・年齢	年額(万円)	F30:既存の保険金を44歳迄とする		%		%		公的年金		本人	配偶者	1	65	65	0	0	収入増減		年金追加入力		0		0		1									
28	0.000%		21	44	費	%		%		%		公的年金		本人	配偶者	1	65	65	0	0	収入増減		年金追加入力		0		0		1									
29	支出関連		開始年	間隔:年毎	終了年	年額(万円)	D34-G34:延長する保険料を記入する		%		%		公的年金		本人	配偶者	1	65	65	0	0	収入増減		年金追加入力		0		0		1								
30	0.000%		21	44	費	%		%		%		公的年金		本人	配偶者	1	65	65	0	0	収入増減		年金追加入力		0		0		1									
31	車購入 #1		2023	9	2053	0	I34-L34:終身保険を記入する		%		%		公的年金		本人	配偶者	1	65	65	0	0	収入増減		年金追加入力		0		0		1								
32	車固定費 #1		車検費等 #1		趣味		E47-J47:住宅ローンの確認		%		%		公的年金		本人	配偶者	1	65	65	0	0	収入増減		年金追加入力		0		0		1								
33	0		0		0		%		%		%		公的年金		本人	配偶者	1	65	65	0	0	収入増減		年金追加入力		0		0		1								
34	国内旅行		贈与金		その他 #1		%		%		%		公的年金		本人	配偶者	1	65	65	0	0	収入増減		年金追加入力		0		0		1								
35	0		0		0		%		%		%		公的年金		本人	配偶者	1	65	65	0	0	収入増減		年金追加入力		0		0		1								
36	ローングループ『1』を入力中		1 => 4		%		%		%		%		公的年金		本人	配偶者	1	65	65	0	0	収入増減		年金追加入力		0		0		1								
37	住宅購入(ローン)単位:万円		物件価格	金利タイプ	1	37	3,000	1.778%	35	200	40	公的年金		本人	配偶者	1	65	65	0	0	収入増減		年金追加入力		0		0		1									
38	4,000		1	37	3,000	1.778%	35	200	40	公的年金		本人	配偶者	1	65	65	0	0	収入増減		年金追加入力		0		0		1											
39	20金利利率変更		変更開始年	新年利(%)	変更開始年	新年利(%)	変更開始年	新年利(%)	変更開始年	新年利(%)	変更開始年	公的年金		本人	配偶者	1	65	65	0	0	収入増減		年金追加入力		0		0		1									
40	0		0		0		%		%		%		公的年金		本人	配偶者	1	65	65	0	0	収入増減		年金追加入力		0		0		1								
41	0		0		0		%		%		%		公的年金		本人	配偶者	1	65	65	0	0	収入増減		年金追加入力		0		0		1								
42	0		0		0		%		%		%		公的年金		本人	配偶者	1	65	65	0	0	収入増減		年金追加入力		0		0		1								
43	0		0		0		%		%		%		公的年金		本人	配偶者	1	65	65	0	0	収入増減		年金追加入力		0		0		1								
44	0		0		0		%		%		%		公的年金		本人	配偶者	1	65	65	0	0	収入増減		年金追加入力		0		0		1								
45	0		0		0		%		%		%		公的年金		本人	配偶者	1	65	65	0	0	収入増減		年金追加入力		0		0		1								
46	0		0		0		%		%		%		公的年金		本人	配偶者	1	65	65	0	0	収入増減		年金追加入力		0		0		1								
47	0		0		0		%		%		%		公的年金		本人	配偶者	1	65	65	0	0	収入増減		年金追加入力		0		0		1								
48	0		0		0		%		%		%		公的年金		本人	配偶者	1	65	65	0	0	収入増減		年金追加入力		0		0		1								

# ケース1. 現状の収支と金融資産グラフの表示

最後にキャッシュを押す

次に進む⇒
『メニュー』へ
『入力』へ
『ローン』へ
『キャッシュ』
『キャッシュ2』
『情報』へ

現状：収支と金融資産

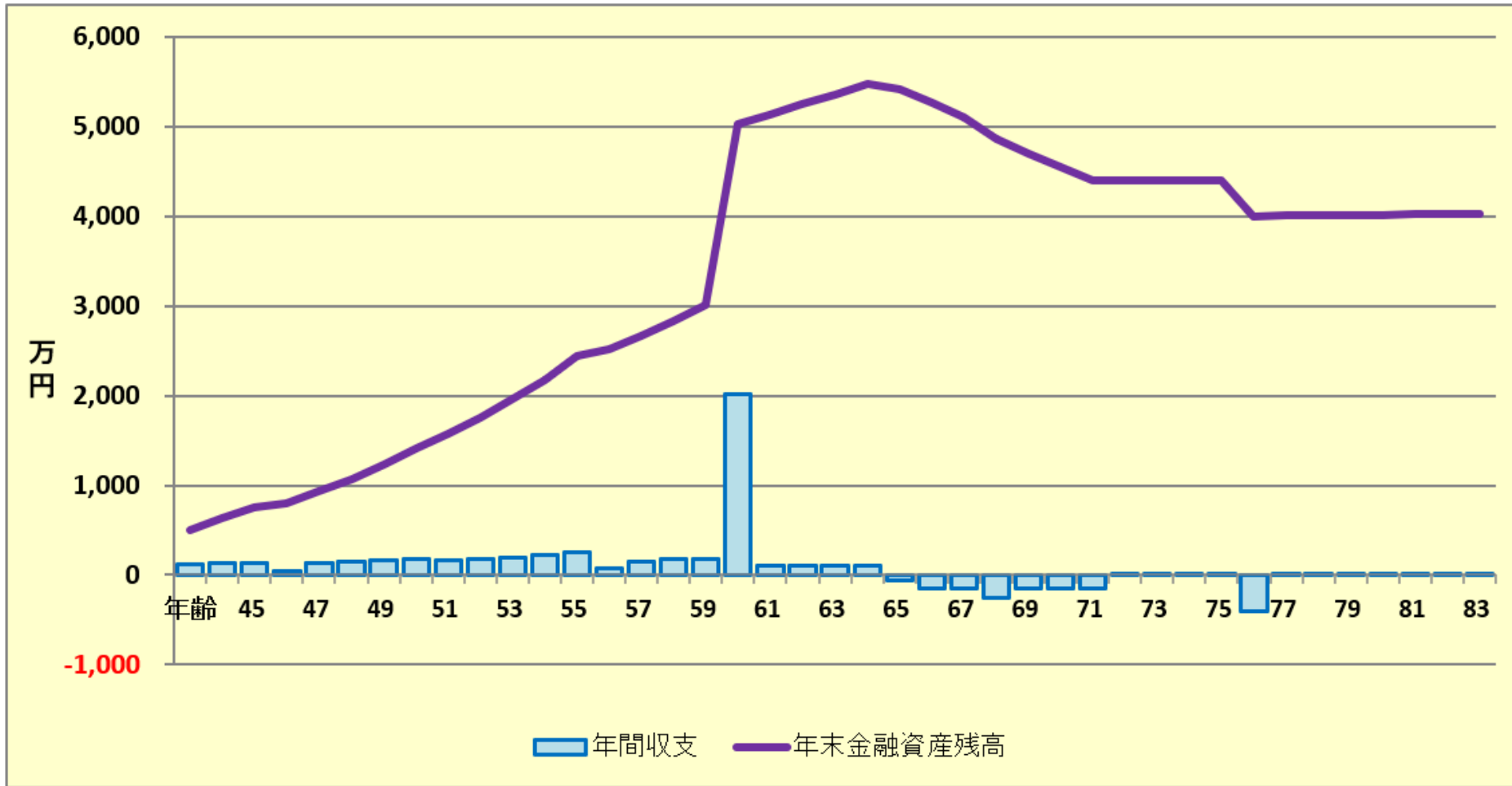
作成者

印刷

様

記入日

グラフの選択  
現状：収支と金融資産



次へ

西暦 = 1  
2



# 同上のキャッシュフロー表 ①

不用の行を非表示にする

	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U			
2	次に進む⇒『資産』へ	『入力』へ	『図』へ	『ローン』へ	『総収支』へ	『キャッシュ2』へ	『情報』へ	印刷												
3	現状(例1:Input)	現状のキャッシュフロー表(単位:万円)										様	記入日	作成者						
4	経過年数	基準年⇒	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15		
5	西暦		2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036		
6	ライフイベント	家族・夫婦予定			1子小						1子中		1子高				1子文			
7		子供予定																		
8	年齢	本人	本人	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	
9		いない時は-1	配偶者	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	
10		いない時は-1	第一子	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	
16	予想値	参考:	本人	税込予測	650	667	684	702	720	739	758	777	798	818	839	861	884	906	930	930
17		参考:	配偶者	税込予測	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
18		参考:	退職金	税込予測	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
19	収入	可処分所得	本人	2.588%	502	516	529	542	555	569	583	598	612	627	643	659	675	692	709	709
20		可処分所得	配偶者	0.000%	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
21		可処分所得	退職金	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
22		ローン借入金			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
23		副収入:企年金:一時的:注	0.000%		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
24		その他ローン控除:個年金:注	0.000%		37	37	36	35	12	12	12	12	12	12	12	0	0	0	0	0
25		収入合計(可処分所得)			639	653	665	677	667	681	695	709	724	739	755	759	775	792	809	809
26	支出	基本生活費	0.000%		288	288	288	288	288	288	288	288	288	288	288	288	288	288	288	288
27		住居費(ローン以外)	0.000%		40	40	40	140	40	40	40	40	40	40	40	40	40	240	40	40
28		教育費	0.000%		21	21	32	32	32	32	32	32	49	49	49	34	34	34	177	154
29		保険料	0.000%		21	21	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	5	5	5	5
30		自動車関連費	0.000%		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
31		一時的支出	0.000%		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
32		その他支出:年金積立	0.000%		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
33		支出小計1			370	370	388	488	388	388	388	388	405	405	405	390	367	567	510	487
34		ローン返済代+諸費用			115	115	115	115	115	115	115	115	115	115	115	115	115	115	115	115
35		使途不明金	自動計算	0.000%		34	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34
36		支出合計			519	519	537	637	537	537	537	537	554	554	554	539	516	716	659	636
37		年間収支	346		120	134	127	40	130	144	158	172	170	185	201	220	259	76	150	173
38		年末金融資産残高	380	0.000%	500	634	761	801	931	1,075	1,232	1,405	1,575	1,760	1,961	2,181	2,440	2,516	2,666	2,838
39		ローン残高(年末)			2,539	2,469	2,397	2,324	2,249	2,173	2,096	2,018	1,938	1,856	1,773	1,689	1,603	1,516	1,427	1,336
40		児童手当受給額+すまい給付金	万円		12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	0	0	0	0	0

# 同上のキャッシュフロー表 ②

最後に「入力」を押す

不用の行を非表示にする

	E	V	W	X	Y	Z	AA	AB	AC	AD	AE	AF	AG	AH	AI	AJ	AK		
2	次に進む⇒『資産』へ		行列表号	『メニュー』へ		『入力』へ		『図』へ		『ローン』へ		『総収支』へ		『キャッシュ2』		『情報』へ		『資産』へ	
3	現状(例1:Input)		現状のキ																
4	経過年数	基準年⇒	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
5	西暦		2037	2038	2039	2040	2041	2042	2043	2044	2045	2046	2047	2048	2049	2050	2051	2052	
6	ライフイベント		家族・夫婦予定		退職金:														
7			子供予定																
8	年齢	本人	本人	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74
9		いない時は-1	配偶者	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67
10		いない時は-1	第一子	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36
16	予想値	参考: 本人	税込予測	930	595	595	595	595	595	265	265	265	265	265	265	225	225	225	
17		参考: 配偶者	税込予測	100	100	100	100	100	100	100	0	0	0	0	0	78	78	78	
18		参考: 退職金	税込予測	0	2,106	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
19	可処分所得	本人	2.588%	709	454	454	454	454	454	234	234	234	234	234	234	204	204	204	
20	可処分所得	配偶者	0.000%	100	100	100	100	100	100	100	0	0	0	0	0	70	70	70	
21	可処分所得	退職金	0.000%	0	2,097	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
22	収入	ローン借入金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
23	副収入: 企年金: 一時的: 注	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
24	その他ローン控除: 個年金: 注	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
25	収入合計(可処分所得)			809	2,651	554	554	554	554	334	334	234	234	234	234	274	274	274	
26	支出	基本生活費	0.000%	288	288	248	248	248	248	199	199	199	199	199	199	199	199	199	
27		住居費(ローン以外)	0.000%	40	40	40	40	40	40	40	140	40	40	40	40	40	40	40	
28		教育費	0.000%	154	154	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
29		保険料	0.000%	5	5	5	5	5	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
30		自動車関連費	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
31		一時的支出	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	100	0	0	0	0	0	0	
32		その他支出: 年金積立	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
33		支出小計1		487	487	293	293	293	293	239	339	239	339	239	239	239	239	239	
34		ローン返済代+諸費用		115	115	115	115	115	115	115	115	115	115	115	115	0	0	0	
35		使途不明金 自動計算	0.000%	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34	
36		支出合計		636	636	442	442	442	442	388	488	388	488	388	388	272	272	272	
37	年間収支	346		173	2,015	111	111	111	111	-54	-154	-154	-254	-154	-154	2	2	2	
38	年末金融資産残高	380	0.000%	3,011	5,026	5,137	5,248	5,360	5,471	5,417	5,263	5,110	4,856	4,703	4,549	4,395	4,397	4,398	
39	ローン残高(年末)			1,244	1,150	1,055	957	858	758	655	551	444	336	226	114	0	0	0	
40	児童手当受給額+すまい給付金			万円	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

加給年金加算

本来の年金

結婚援助資金

## 加入保険見直しによる保険料の比較（ケース1）

① 現状 定期保険特約付き終身保険

保険料 年282,000円（17,400円/月）

② 見直し後 終身保険+収入保障保険+終身医療保険

保険料 年125,424円（10,452円/月）

（3,892円+3,920円+2,640円=10,452円）

①－②＝年156,576円

**入力シート  
変更(例2)**

**入力シートの「比較グラフ作成」を押して変更を開く (Line 57)  
ケース1. 死亡保障として収入保障保険を選択**

給与所得者 20歳~59歳で年収が240万円以上を基本とします 黄色の部分は、入力(現状)または簡単・収入・支出(変更)を自動選択しています。 教育は高卒以上が前提です

66	詳細作成用										様	基準年	2021	本人年齢	53	西暦	2031	記入日	作成者				教育期間																																						
67	1月1日~12月31日で計算します										計算は開始年・終了年を含みます										出力の金額は該当年の年末の額です																																								
68	家族	本人	配偶者	無し-1歳	第一子	第二子	第三子	子(父)	子(母)											教育番号	幼	小	中	高	前大	後大	院	年齢	額	他	院	大学																													
69	基準年末・年齢(歳)	43	36	年齢(歳)	5	-1	-1	-1	-1											第一子	11	2	3	4	16	16	0	30	100	0	0	1																													
70	基準年・税込年収(万円)	650	100	誕生西暦	0	0	0	0	0											第二子	11	2	3	4	16	16	0	30	100	0	0																														
71	任意:基準年可処分所得	0	0	1											第三子	11	2	3	4	16	16	0	30	100	0	0																																			
72	結婚予定年(西暦)	⇒ 0		昇給最終歳(60歳未満のこと)以降変動率は適用しない										無税パート上限	0										子(父)	11	2	3	4	16	16	0	30	100	0	0																									
73	収入関連	昇給率	2.588%	昇給最終歳	57	退職金変動率	0.000%	配/160歳時	100%											子(母)	11	2	3	4	16	16	0	30	100	0	0																														
74	退職など	60歳時率	64%	65歳時率(注)	89%	退職金率額	2.26	取得年齢	60											配偶者所得:昇率	昇終	%60歳	%65歳	退職率/額	退職	リ終	開始額											加給																							
75	一時的	年・額の順に⇒	0	0	0	0	0	0	0											正規雇用	0.90%	52	70%	89%	0.00	59	0	130																																	
76	副収入 #1	開始年	間隔:年毎	終了年	年額	副収入 #2	開始年	間隔:年毎	終了年	年額											公的年金	本人	配偶者	1		65	65	0	0	0	0	0	0	1																											
77	本人 a	0	0	0	0	夫婦 c	0	0	0	0											公的年金受取額	0	0	年金計算	本人	配偶者	収入増減	年金追加力																																	
78	本人 b	0	1	0	0	夫婦 d	7	1	7	0											厚生(1)/共済(2)	1	1	厚生(1)/共済(2)	0	0	本人	配偶者	0	0	0	0																													
79	積立金	前々年末高・名称	積立開始年	積立利率	J84-J87:収入保障保険										取期間年	受取利率%											統計値選択	1	1	過去仕事開始	0	0	0	0	0	0																									
80	保険・年金1	0	0	0.000%											0	0.000%											今回仕事開始年	23	23	過去仕事終了	0	0	0%	0%	0	0																									
81	保険・年金2	0	0	0.000%											0	0.000%											退職:掛金終了(歳)	64	59	年齢	0	0	臨時変動	0	0	0	0																								
82	保険・年金3	0	0	0.000%											0	0.000%											年金強制開始	70	65	65	以前	給料	0	0	0	0	0	0	0																						
83	金融資産	前々年末高	基準年末残	利率	生命保険/収入保障保険(兼保険主=本人)	契約開始年	35	45	59	契約終了年	99	59	59	0	0.000%											参考年齢 予備欄	65	65	の	昇率	0.00%	0.00%	0%	0%	0	0																									
84	単位:万円	380	500	0.000%											250	2,040	136											早生まれ(1)	0	0	仕事	昇終	0	0	0	0	0	0																							
85	↑資産残高が『0』の場合は、再度『0』を記入																				加給年金 c 万円	-1	0	以前の	仕事	は59歳まで	0%	0%	0	0	0	0																													
86	基本生活費(万円:年)	288	65歳後	230.4	変動率・額	0.000	-136.000											振替加算 c 万円	0	-1	予備年金	基礎年金F	65歳後収入	余命:収入																																					
87	首都圏増加率(任意)	0	人数反映	1	家賃⇒	0	0	0	36											その他年金(可処分所得)	開始	65	65	必要保障額	100%	100%	100%	100%	100%	100%	0	0																													
88	保険料	変動率	年額(万円)	終了年	自動車関連費	変動率	年額(万円)	その他支出	変動率	年額(万円)											副収入夫婦	相対時妻へ移管	100%	生活費1																																					
89	0.000%	21	44	0	0.000%	0	0	0.000%	0											収入関連	副・一時	個年金・他	使途不明金	1	1																																				
90	支出関連	その他	①西暦:年齢	0	年額(万円)	0	②西暦:年齢	0	年額(万円)	0											変動率	0.000%	0.000%	0.000%	増率	0%																																			
91	支出関連	開始年	間隔:年毎	終了年	年額(万円)	支出関連	開始年	間隔:年毎	終了年	年額(万円)											配偶者老齢年金	開始年(65)	65	額	0	使途不明金																																			
92	保険 #1	45	1	59	13	保険 #2	60	1	99	3											基本生活:現役	退職:年齢	変動率	住居変動率	0%	0	本人・人的控除																																		
93	車購入 #1	2023	9	2053	0	車購入 #2	0	0	0	0											生活レベル	3	6	65	0.000%	0.000%	78%	34	-1	-1	調整																														
94	車固定費 #1	0	0	0	0	車固定費 #2	0	0	0	0											金融利回りの詳細	初年	2022	年	0	年	0	年	0	-1	-1	乱数																													
95	車検	D94~G94:収入保障保険										194~L94:終身医療保険										金融資産	分配	金利	分配	金利	分配	金利	分配	金利	-1	-1	0																												
96	電気用品	D101~G101:終身保険																				安全優先	100%	0.0%	100%	0.0%	100%	0.0%	100%	0.0%	-1	-1	0																												
97	国内																					中間	0%	0.0%	0%	0.0%	0%	0.0%	0%	0.0%	-1	-1	0																												
98	贈与金	0	0	0	0	仕送り金	0	0	0	0											利回優先	0%	0.0%	0%	0.0%	0%	0.0%	0%	0.0%	-1	-1	0																													
99	その他 #1	60	1	64	5	その他 #2	0	0	0	0											車購入費	20	30	40	200	300	500	9	1	在職時控除																															
100	その他 #3	0	0	0	0	その他 #4	0	0	0	0											学費修正費:小	中	高	自宅通学	アパート	幼	他	0	0	0	0	0																													
101	その他 #5	0	0	0	0	その他 #6	0	0	0	0											年額(万円):	0	0	-12	国公立	私立	0	0	6	0	0																														
102	ローングループ『1』を入力中、『2』に移る	1 ⇒ 4																																																											
103																																																													
104																																																													

## 保険商品例（43歳）

目的	保険会社	保険種類	保険金額	保険期間	保険料 払込期間	払方	保険料	解約返戻金	その他
第一分野									
死亡保障	A生命	終身保険	500万円	終身	65歳まで	月払	13,780	あり	解約返戻金 65歳時 355.6万円
死亡保障	F生命	低解約返戻金型終身保険	500万円	終身	65歳まで	月払	13,475	あり	解約返戻金 65歳時 391.4万円
死亡保障	S生命	変額保険(終身型)	500万円	終身	65歳まで	月払	12,700	あり	解約返戻金は運用実績に連動
死亡保障	S生命	定期保険	1,000万円	10年	10年	月払	3,530	なし	無解約返戻金型
死亡保障	A生命	逓減定期保険	1,000万円	10年	10年	月払	2,480	なし	毎年10%(100万円)保障額が逓減 9年目・10年目の保障額は20%(200万円)
死亡保障	A生命	逓減定期保険	2,000万円	20年	20年	月払	6,200	なし	毎年5%(100万円)保障額が逓減 17~20年目の保障額は20%(400万円)
死亡保障	M生命	収入保障保険	月10万円	60歳まで	60歳まで	月払	3,920	払込期間中 若干あり	初年度保障 2,040万円 (10万円×12ヶ月×17年) 最低保障期間2年
死亡保障	T生命	収入保障保険	月10万円	65歳まで	65歳まで	月払	4,850	払込期間中 若干あり	初年度保障 2,640万円 (10万円×12ヶ月×22年) 最低保障期間2年







# 必要保障額と加入生命保険の比較

## 必要保障額概算

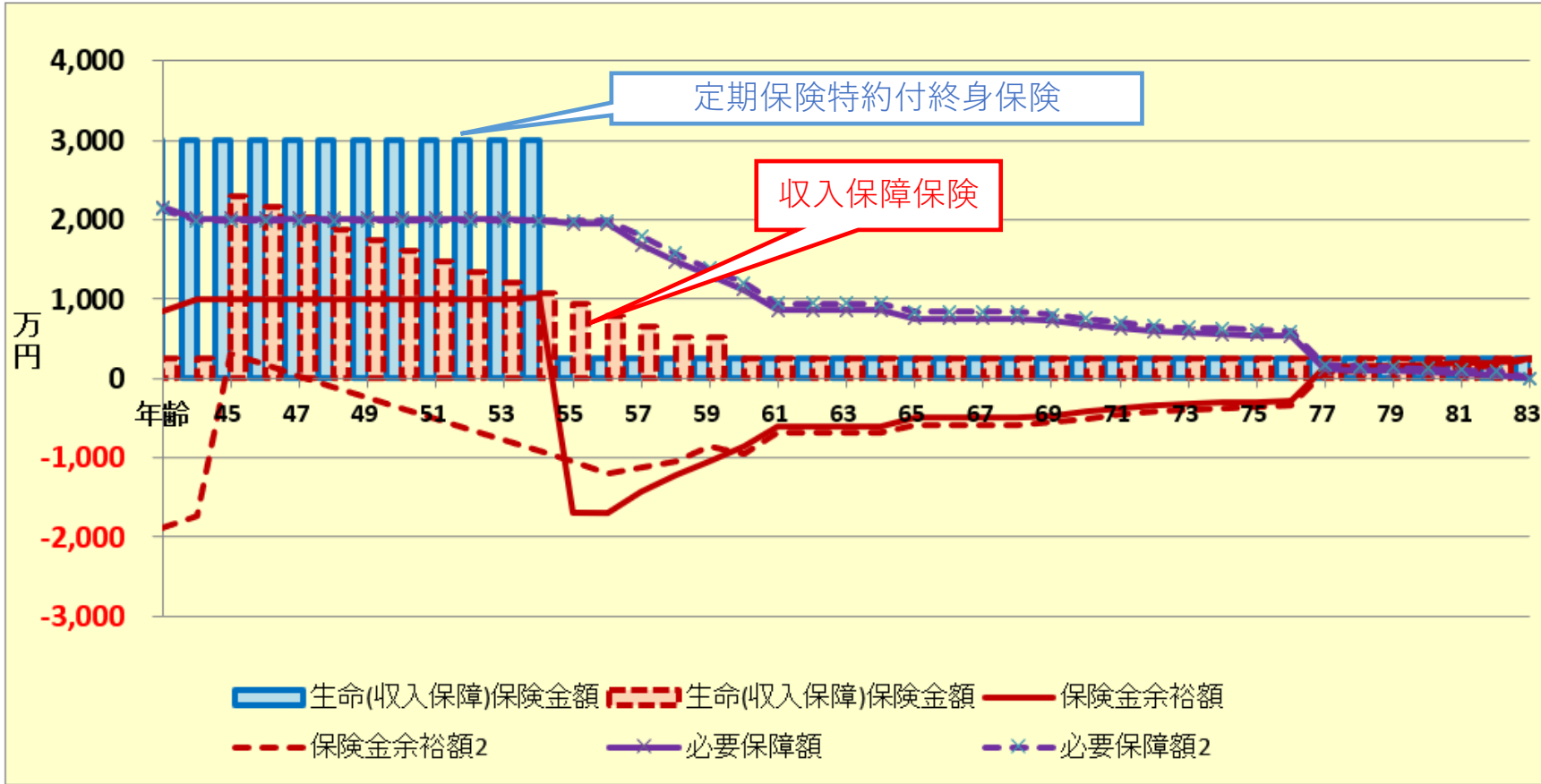
必要保障額(本人が今年死亡の場合)=[予備費+今後の遺族の支出合計(基本生活費等の支出累計)]  
 - 今後の遺族の収入合計(遺族年金等を含む収入累計)-死亡後の前年の金融資産残高

作成者

様

記入日

印刷



赤の下向き矢印を何度か押してこの図を表示する

注:昇給、税額および社会保険料は概算で計算していますので多少の誤差があります。将来の推定値は近似式を採用していますので参考値として下さい。

全てのローンは満額の団体信用生命保険、またはそれ相当の生命保険に満額加入とします。

必要保障額は、基準年の翌年から余命までの期間に対応する必要額を近似式で概算計算して参考として表示しています。なお、生活費・家賃・保険は、相続発生年から適切に減額していますので、あくまでも参考額です。(減額率は、『入力』シート・タブで調節できます)

表示 = 1	生命保険金	保険金余裕額	必要保障額	西暦 = 1
現状(例1)	1	1	1	2

最後に『入力』を押す

保険金余裕額を「1」にする

# 【参考】 必要保障額の設定条件

## 『入力』（現状）シート

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	NN	O	P	Q	R	S	T	U	V	M	X	Y	Z	AA	AB	A	AD	
現状	入	副収入 #1	開始年	間隔: 年毎	終了年	年額	副収入 #2	開始年	間隔: 年毎	終了年	年額		公的年金	本人	配偶者	1		65	65						0	0			1	
		本人 a					夫婦 c						公的年金受取額			年金計算	本人	配偶者			収入増減									
		本人 b	0	1	0	0	夫婦 d	7	1	7	0		厚生(1)/共済(2)	1	1	厚生(1)/共済(2)					本人	配偶者								
		積立金	前年残高・名称	積立開始年	積立利息 %	年間積立金	積立終了年	据置期間年	据置利息 %	受取期間年	受取利率 %		統計値選択	1	1	過去仕事開始					0	0								
		保険・年金1											今回仕事開始年	23	23	過去仕事終了					0%	0%								
		保険・年金2											退職・掛金終了(歳)	64	59	以前の 年齢	0	0												
		保険・年金3											年金開始年齢	70	65	65	給料													
		金融資産	前々年末高	基準年末残	利率	生命保険/ 収入保障保 険 (被保険者=本人)	契約開始年	35	35	35	45		参考年齢 予備欄	65	65	65	昇率													
		単位: 万円	380	500	0.000%	契約終了年	99	44	44	54		早生まれ (1)	0	0	0	昇終	0	0												
			↑資産残高が『0』の場合は、再度『0』を記入				保険金額	250	750	2,000	2,780		加給年金 c 万円	-1	0	以前の 仕事は59歳まで														
(例1)		基本生活費(万円:年)	288	65歳後	230.4	変動率・額							振替加算 c 万円	0	-1	予備年金	基礎年金F	65歳後収入	余命:収入											
		首都圏増加率(任意)	0	人数反映	1	家賃⇒	0	0	0	36		その他年金 (可処分所得)	開始	65	65	必要保障額	100%	100%	100%	100%	100%	100%								
		保険料	変動率	年額(万円)	終了年	自動車関連 費	変動率	年額(万円)	その他支出	変動率	年額(万円)	★	終了	111	111	70%	100%	300%	0	0										
		支出関連	その他	①西暦:年齢	年額(万円)	②西暦:年齢	年額(万円)						副収入夫婦	相続時妻へ移管	100%															
		支出関連	開始年	間隔: 年毎	終了年	年額(万円)	支出関連	開始年	間隔: 年毎	終了年	年額(万円)		収入関連	副・一時	個年金・他	使途不明金														
		保険 #1	45	1	54	28	保険 #2	0	0	0	0		変動率	0.000%	0.000%	0.000%														
													配偶者老齢年金	開始年(65)	65	額														

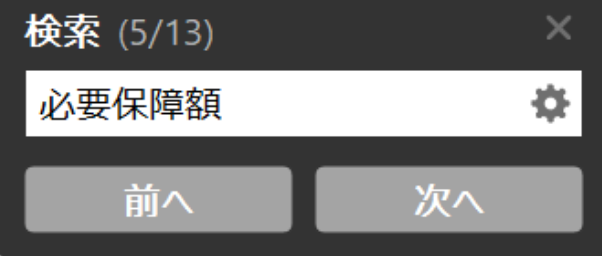
説明は次ページの「Q&A」を参照の事

必要保障額の設定条件

最後に『資産』シート・タブを押す

## 【参考】 必要保障額の計算方法 ①

注：過去の物価上昇などを参考にして、平均『変動率』を求める場合に用います。単なる算術平均では正しくありません。



NO\_048 Q: **必要保障額**の計算方法と設定の仕方をお知らせ下さい。

A: 本ソフトの**必要保障額**は、基準年の翌年から余命までの期間に対応する必要額を近似式で概算計算して参考として表示しています。なお、生活費・家賃・保険は、相続発生年から適切に減額していますので、あくまでも参考額です。基本生活費の減額率の初期設定値は『70%』ですが、『入力』シート（タブ）で調節できます。また、死亡保証金と弔慰金は反映しておりませんので、生命保険金を考える場合は考慮願います。住宅ローンは『団信』に入っていると、相続発生年の前年までを反映します。

**必要保障額**の計算に関し、前々項の「副収入#1」と「副収入#2」の説明を参考にして下さい。

配偶者が既に厚生年金＋基礎年金を受給している場合において、主人が死亡して遺族厚生年金が支給された時の併給調整は考慮されていません。

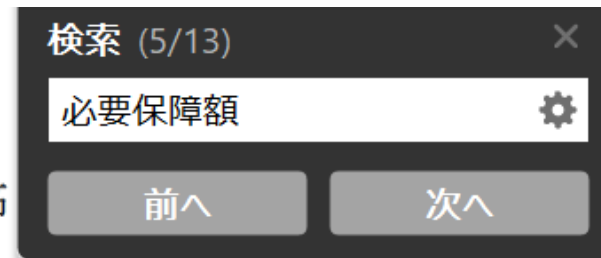
計算に使用する各項目の割合は”S29”～”AB31” [S89～AB91] に記載されています。下記 A3 参照

A1: 二通りの死亡保険金の計算方法を用意しています。（カラム”AB30 [AB90]”で切替ます）

0 = **本人**が今年死亡した場合で将来の**必要保障額**を計算 現在こちらが初期設定

[予備費 + 今後の遺族の支出合計(基本生活費等の支出累計)]・今後の遺族の収入合計

## 【参考】 必要保障額の計算方法 ②



(遺族年金等を含む収入累計) - 死亡後の前年の金融資産残高

1 = 本人が将来の対応年に死亡した場合

[予備費 + 今後の遺族の支出合計(基本生活費等の支出累計)] - 今後の遺族の収入合計

(遺族年金等を含む収入累計) - 本人生前時の前年の金融資産残高

A2: 本人が今年死亡した場合の自宅の取り扱いフラグを用意しています。 (カラム"AA30 [AA90]"で切替ます)

0 = 自宅購入後に本人が死亡し、団信などでローン負担が亡くなる場合を想定

1 = 自宅購入前に本人が死亡し、借家住まいを継続する場合を想定

A3: **必要保障額**に適用する各支出の適用率を変えられます。(適用率の場所の行列を表示)

●本人死亡後の『生活費適用率』	入力の S30 [S90]	初期設定値『70』%
●本人死亡後の『教育費適用率』	入力の U30 [U90]	初期設定値『100』%
●本人死亡後の『予備費への加算率』	入力の X30 [X90]	初期設定値『300』%
●本人死亡後の『住居費適用率』	入力の U29 [U89]	初期設定値『100』%
●本人死亡後の『保険料適用率』	入力の X29 [X89]	初期設定値『100』%
●本人死亡後の『車関連適用率』	入力の AA29 [AA89]	初期設定値『100』%
●本人死亡後の『団信適用率』	入力の AA31 [AA91]	初期設定値『100』%

## ケース4： 相続税の試算

### 自宅不動産

#### 固定資産税課税明細書評価額

土地：1600万円	150m <sup>2</sup>
家屋：400万円	105m <sup>2</sup>

変動率：土地 1% 家屋 -6% と仮定する

注： **税理士**で無い方が特定のお客様の個別の相続情報を取り扱うと法律にふれるおそれがあります

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。



# 相続税の状況を知りたい方 (資産シートを開きます)

## 「課税明細書」に沿って不動産を入力します

Excel 2010 以上に対応 Copyright © 2014 http://webstage21.com All Right reserved 注: マクロを使用しない方は下の『タブ』をご使用下さい

2015年度1月施行法令を適用

次へに進む 『入力』へ 『相続』へ

② 必ず『住居形態』を選択して下さい

③ 『一軒家』の時は触れない事

④ 『資産』シート・タブを表示しています

②' 『変動率』を記入して下さい

③ 固定資産税「課税明細書」を使用して不動産の情報を  
入力します。通常「肌色」部分のみでお願いします。

種類	住居形態	資産種別	竣工年	借地(家)権割合	持分×(割合)	課税地積(m <sup>2</sup> )(注1)	床面積(m <sup>2</sup> )	価格(評価額)(円)(注2)	登記簿の全体又は本則課税標準額	登記簿の持分又は課税標準額	時価修正	選択(課税明細書:土地)	公示価格に換算(本人の持分)	変動率
自宅	2	土地		100%	100%	150.00		¥16,000,000	¥0	¥0	100%		¥22,857,143	1.000%
		家屋	2015	100%	100%		105.00	¥4,000,000			100%		¥4,000,000	-6.000%
貸家(地)		土地		21%	100%				¥0	¥0	100%		¥0	
		家屋		30%	100%						100%		¥0	
別荘		土地		21%	100%						100%		¥0	
		家屋		30%	100%						100%		¥0	
				21%	100%						100%		¥0	
				30%	100%						100%		¥0	
				21%	100%				¥0	¥0	100%		¥0	
				30%	100%				¥0	¥0	100%		¥0	
				21%	100%				¥0	¥0	100%		¥0	
				30%	100%				¥0	¥0	100%		¥0	
				21%	100%				¥0	¥0	100%		¥0	
				30%	100%				¥0	¥0	100%		¥0	

固定資産の課税明細書(概算値計算) 単位:円

キャッシュフロー表に反映

キャッシュフロー表に反映しません

小規模宅地等の評価減(特例)

貸利率: 3%

注: FP(ファイナンシャル・プランナー)の方が特定のお客様の相続や資産情報を取り扱いますと法律にふれるおそれがありますのでご注意ください

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。



# 『資産』 生命保険を反映します

## 生命保険を入力します

F P キャプテン 2022年版で説明

### 死亡保険金・解約返戻金 (本人契約分)

単位:円

キャッシュフロー表に反映しません

種類	名称	契約額	保険料負担者区分	被保険者・区分	保険金受取人区分	死亡保険金	解約返戻金	本人持分	相続税対象額	変動率
								100%	¥0	
								100%	¥0	
								100%	¥0	
								100%	¥0	
								100%	¥0	
								100%	¥0	
1	入力シートの現状(例1)の生命保険金を反映		9	9	8	¥30,000,000		100%	¥30,000,000	

① [入力シートの現状の生命保険金を反映] を選択します

注: 適切な『種類』を入力すると財産目録の資産に反映します 一般的は保険契約に基づきます

### 死亡退職金・弔慰金(予定:本人受取分)

キャッシュフロー表に反映しません

種類	名称	退職金・弔慰金	弔慰金非課税限度額	変動率

注: 適切な『種類』を入力すると財産目録の資産に反映します

③ [相続] を押します

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複製、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 『相続』を開きます

注： 税理士で無い方が特定のお客様の個別の相続情報を取り扱うと法律にふれるおそれがあります

本人の資産の状況による相続税の概算です。

キャッシュフロー表と分離しても使用可能です

Excel 2010 以上に対応

Copyright © 2014 http://webstage21.com All Right reserved

注: マクロを使用しない方は下の『タブ』をご使用下さい

2015年度1月施行法令を適用

次ぐに進む

『入力』へ ⇒

『資産』へ

肌色部分に出来る限りの入力をお願いします。

①相続税を計算する年を入れます

印刷

## 相続税の状況

基準年

2021

相続税計算年

2031

当結果を相続税の申告に使用出来ません。また税理士でない方が特定のお客様の個別の相続情報を取り扱いますと法律にふれるおそれがあります。

贈与額(相続時精算課税制度を含む)は資産から自動的に削除していません。

- ・本ソフトは、子供(養子を含めて)五人まで対応し、兄弟姉妹も五人まで対応します。また、半血兄弟姉妹には対応していません。
- ・本ソフトは、実子がいる場合の普通養子は一人まで対応、実子がない場合の普通養子は二人まで対応します。

下記の結果を相続税として申告出来ません

## 相続情報

配偶者以外の相続人が兄弟姉妹甥姪だけの場合は『1』⇒  
(子・孫・両親・祖父・祖母がいない場合)

0

基準年・年末年齢	本人(本人)	配偶者 ↓	子(1) ↓	子(2) ↓	子(3) ↓	子(4) ↓	子(5) ↓	父 ↓	母 ↓
基準年: 2021	自動	43	36	5	-1	-1	-1	基準年年齢	基準年年齢
	入力	43	36	5					
	相続人年齢		孫 ⇒						
			孫 ⇒						
			孫 ⇒						
			孫 ⇒						
			孫 ⇒						
	小規模宅地等の特例適用者 = 1		1	1	1	1	1		

年齢を修正・追記する場合は上記の表の『肌色部分』をお願いします。実存しない場合『-1』又は『-888』と表示することがあります。

注意: 小規模宅地等の特例(優遇税制)を

: 相続人が相続する土地は、相続分

: 小規模宅地の特例を適用が出来な

: 相続における小規模宅地の特例適

一次相続人数	配偶者	子供(含代襲相続)	小規模宅地適用数	父母	兄弟姉妹(含代襲)
2	1	1	2	0	0

②青色の下向き矢印を押します

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。

# 『相続財産』が分かります

本人の相続財産				単位:円			
本人の資産				相続額(於計算年)	控除額*注2	小計	相続額
本来の相続財産				① 現状の金融資産を使用するので「1」を入れます			¥22,638,183
○	不動産*注1:	1	1	¥22,353,265	¥16,159,044	¥6,194,221	控除額: 自宅 ¥16,159,044
	動産			¥0		¥0	
	資産に計上の現金・預貯金			¥0		¥0	
	その他の金融資産と解約返戻金			¥0		¥0	
	キャッシュ*注2	1	84%	100%	¥16,443,962	¥0	¥16,443,962
みなし相続財産							注: 世帯合計の金融資産残高を代用として使用します。
	死亡保険金(受取人固有の財産)		1	¥30,000,000	¥10,000,000	¥20,000,000	入力シートの現状(例1)の生命保険金を加算
	死亡退職金			¥0	¥0	¥0	
	弔慰金(非課税額以上は死亡退職金へ移管)			¥0	¥0	¥0	
相続時精算課税適用財産額				¥0			¥0
3年以内の生前贈与加算額				¥0	¥0	¥0	¥0
						<b>課税価格</b>	¥24,905,016
注1: 不動産の相続額は推定値ですので税務署にお尋ねください				注2: 相続時の控除額配分は、課税受取総額の比率に従って行います。			
注3: キャッシュフロー金融資産は近似計算をした概算値です				* 注: 贈与年を年始、相続年を年末として計算しています。相続開始3年以内の判断が違う場合は贈与年をずらして下さい。			
本人の負債				負債額(於計算年)		負債額	
ローン残高(キャッシュフロー上と資産の合計)*注3				¥17,733,168		¥17,733,168	
資産に計上のその他負債/費用				¥0		¥0	
資産に計上の葬儀費用				¥0		¥0	
注3: キャッシュフロー上のローン残高は資産の欄と連動しています				<b>負債合計</b>		¥17,733,168	
④ 青色の下向き矢印を押します							
相続税計算(概算) 法定相続分に応じる計算				総相続額	控除額	課税遺産総額	相続税の総額
分割財産 (除く: 死亡保険金と生前贈与加算)				¥34,905,016	¥52,000,000	¥0	
				¥21,064,059	配偶者の税額軽減前の相続税の総額→		¥0
							② 相続財産です
							③ 今回の場合相続税は発生しません

単位:円

相続財産	¥51,064,059
控除額	¥42,000,000
遺産に係る基礎控除額	¥42,000,000

注: 税理士で無い方が特定のお客様の個別の相続情報を取り扱っていると法律にふれるおそれがあります  
 事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 『相続税』を表示します

注： 税理士で無い方が特定のお客様の個別の相続情報を取り扱うと法律にふれるおそれがあります

相続税計算 (概算)			相続する子供の人数にあわせて(1)~(5)の順に配分率を入れる				
相続人	配偶者	子(1) 孫	子(2) 孫	子(3) 孫	子(4) 孫	子(5) 孫	
配分率(未入力=法定): 子供のみ適用	自動計算						
相続年 2031   相続時年齢 46	46	15					
法定相続分(%除く:死亡保険金・生前贈与加算)	50.00%	50.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	
新配分率(%除く:死亡保険金・生前贈与加算)	50.00%	50.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	
配偶者居住権(額): 子・遺留分請求目安	¥4,888,550	対象ではない					
<b>受取総額 (相続額他 下記内訳参照*)</b>	<b>¥40,532,030</b>	<b>¥10,532,030</b>	<b>¥0</b>	<b>¥0</b>	<b>¥0</b>	<b>¥0</b>	
相続税額(軽減・控除前注*)	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	
未成年者控除(人*年数)		5	0	0	0	0	
未成年者控除額	¥0	¥500,000	¥0	¥0	¥0	¥0	
完了納付額 相続時精算課税	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	
<b>納付すべき相続税</b>	<b>¥0</b>	<b>¥0</b>	<b>¥0</b>	<b>¥0</b>	<b>¥0</b>	<b>¥0</b>	
額 相続額(代襲:孫当り目安)		¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	
税 今回相続税(代襲:孫当り目安)		¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	
*内訳	相続額(財産)   受取総額	¥10,532,030	¥10,532,030	¥0	¥0	¥0	
	死亡保険金   受取総額	¥30,000,000	¥0	¥0	¥0	¥0	
	生前贈与(加算)   除非課税分	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	
参考	(相続時精算課税)   受取総額		¥0	¥0	¥0	¥0	

配偶者居住権 + 敷地利用権

①各人の相続税 (今回はゼロ円)

贈与額 (相続時精算課税制度を含む) は資産から自動的に削除していません。

注 当結果を相続税の申告に使用出来ません。また税理士でない方が特定のお客様の個別の相続情報を取り扱いますと法律にふれるおそれがあります。

これらの値はあくまでも概算です。特に土地を固定資産税評価額で代用した場合は修正が

最後に『入力』シート・タブを押す

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

NO\_065 Q:余命：収入欄の使い方を教えてください。

A: 収入に余命を反映するか、しないかのフラグです。

0: 余命に収入を反映しない 1: 余命に収入(全額)を反映

本人の場合は余命以後に遺族年金を反映可能です。

0.xx: 本人の場合: 遺族年金の割合を記入します。(0~1 の間の小数を使います)

遺族年金の割合の計算方法は以下になります。

通常、配偶者が 65 歳以上になっていますので、次の①又は②の多い方と③を比較

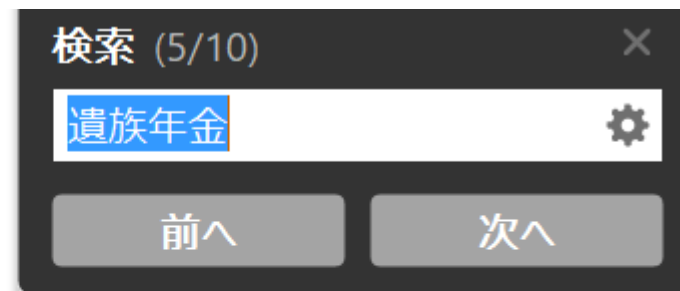
①本人の老齢厚生年金 × 3/4 × 2/3 + 配偶者の老齢厚生年金 × 1/2

②本人の老齢厚生年金 × 3/4

③配偶者の老齢厚生年金

④遺族厚生年金 = ( ①か②の多い方 ) - ③ [ 尚、マイナスの場合は支給されません ]

⑤割合(0.xx) : ④遺族厚生年金 / ( 本人の老齢厚生年金 + 本人の老齢基礎年金 )





# ケース5 遺族年金の試算をする

給与と所得者 20歳~59歳で年収が240万円以上を基本とします										肌色の部分の情報をご確認下さい。 緑・灰色の部分はオプションです										教育は高卒以上が前提です										
詳細作成用		様	1978	基準年	2021	本人年齢	53	西暦	2031																					
1月1日~12月31日で計算します										計算は開始年・終了年を含みます										出力の金額は該当年の年末の額です										
家族	家族	本人	配偶者	無しは-1歳	第一子	第二子	第三子	子(父)	子(母)																					
	基準年末・年齢(歳)	43	36	年齢(歳)	5	-1	-1	-1	-1																					
	基準年・税込年収(万円)	650	100	誕生西暦	0	0	0	0	0																					
	任意:基準年可処分所得				1				1																					
収入	収入関連	昇給率	2.588%	昇給最終歳	57	退職金変動率	0.000%	配ノ60歳時	100%																					
	退職など	60歳時率	64%	65歳時率(注)	89%	退職金率額	2.26	取得年齢	60																					
	一時的	年・額の順に⇒						0	0																					
	副収入 #1	開始年	間隔:年毎	終了年	年額	副収入 #2	開始年	間隔:年毎	終了年	年額																				
資産・保険	積立金	前年残高・名称	積立開始年	積立利息%	年間積立金	積立終了年	据置期間年	据置利息%	受取期間年	受取利率%																				
	保険・年金1																													
	保険・年金2																													
	保険・年金3																													
例	金融資産	前々年末高	基準年末残	利率	生命保険/収入保障保険(被保険者=本人)	契約開始年	35	35	45																					
	単位:万円	380	500	0.000%	契約終了年	99	44	54																						
	↑資産残高が『0』の場合は、再度『0』を記入				保険金額	250	2,750	2,750																						
	変動率・額				変動率・額																									
現状	基本生活費(万円:年)	288	65歳後	230.4	家賃⇒	0	0	0	36																					
	首都圏増加率(任意)	0	人数反映	1	自動車関連費	0.000%	0	0.000%	0																					
	保険料	変動率	年額(万円)	終了年	自動車関連費	変動率	年額(万円)	その他支出	変動率	年額(万円)																				
	0.000%	21	44	0.000%	0	0.000%	0	0.000%	0																					
例	支出関連	その他	①西暦:年齢	年額(万円)	②西暦:年齢	年額(万円)																								
	副収入夫婦	相続時妻へ移管	100%	生活費	100%																									
	収入関連	副・一時	個年金・他	用途不明金																										
	収入増減	本人	配偶者	年金追加入力	0	0																								
例	年金計算	本人	配偶者	収入増減	年金追加入力	0	0																							
	厚生(1)/共済(2)	1	1	厚生(1)/共済(2)	本人	配偶者	年金追加入力	0	0																					
	統計値選択	1	1	過去仕事開始	0	0																								
	今回仕事開始年	23	23	過去仕事終了	0%	0%																								
例	退職・掛金終了(歳)	64	59	以前の仕事	年齢	0	0	臨時変動																						
	年金開始年齢	70	65	65	給料			年金追加入力																						
	参考年齢 予備欄	65	65	昇率				年金追加入力																						
	早生まれ(1)	0	0	昇終	0	0																								
例	加給年金 c 万円	-1	0	以前の仕事は59歳まで	年金追加入力																									
	振替加算 c 万円	0	-1	予備年金	基礎年金F	65歳後収入	余命:収入	0.48	1																					
	その他年金(可処分所得)	開始	65	65	必要保障額	100%	100%	100%	100%																					
	終了	111	111	70%	100%	300%	0	0																						

最後に『キャッシュ』シート・タブを押す

$$[(225(\text{年金}) - 80) \times 0.75] \div 225 \doteq 0.483$$

遺族年金の設定割合を小数点(0.48)で入れる



	A	B	C	D	E	AF	AG	AH	AI	AJ	AK	AL	AM	AN	AO	AP	AQ	AR	AS	AT	AU		
2	次に進む⇒『資産』へ				←	⇒『キャッシュ』	⇒	⇒『情報』へ	⇒	⇒『資産』へ	←	注:マクロを使用しない方は下の『											
3	現状(例1:Input)			現状のキ																			
4	経過年数			基準年⇒																			
5	西暦			2047	2048	2049	2050	2051	2052	2053	2054	2055	2056	2057	2058	2059	2060	2061	2061	2061	2061	2061	
6	ライフイベント			家族・夫婦予定																			
7				子供予定																			
8	年齢	本人		本人	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	83	83		
いない時は-1		配偶者	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	76	76	76			
いない時は-1		第一子	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	45	45	45			
16	予想値	参考:	本人	税込予測	265	265	265	225	225	225	225	225	225	225	225	225	225	225	225	225	108	21,010	
17		参考:	配偶者	税込予測	0	0	0	78	78	78	78	78	78	78	78	78	78	78	78	78	78	3,337	
18		参考:	退職金	税込予測	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,106	
19	収入	可処分所得	本人	2.588%	234	234	234	204	204	204	204	204	206	206	206	206	206	206	206	206	108	16,701	
20		可処分所得	配偶者	0.000%	0	0	0	70	70	70	70	70	70	70	70	70	70	70	70	70	70	70	3,235
21		可処分所得	退職金	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,097
22		ローン借入金			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
23		副収入:企業年金:一時的:注		0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
24		その他:ローン控除:個年金:注		0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	229
25		収入合計(可処分所得)			234	234	234	274	274	274	274	274	274	276	276	276	276	276	276	276	276	178	22,263
26		支出	基本生活費		0.000%	199	199	199	199	199	199	199	199	199	199	199	199	199	199	199	199	137	9,892
27	住居費(ローン以外)			0.000%	40	40	40	40	40	40	40	40	440	40	40	40	40	40	40	40	40	40	2,440
28	教育費			0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,123
29	保険料			0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	374
30	自動車関連費			0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
31	一時的支出			0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100
32	その他支出:年金積立			0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
33	支出小計1				239	239	239	239	239	239	239	239	239	639	239	239	239	239	239	239	239	177	13,929
34	ローン返済代+諸費用			115	115	115	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,341	
35	使途不明金	自動計算	0.000%	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34	1,381	
36	支出合計			388	388	388	272	272	272	272	272	272	672	272	272	272	272	272	272	272	211	18,651	
37	年間収支		346	-154	-154	-154	2	2	2	2	2	-398	3	3	3	3	3	3	3	3	-32	0	
38	年末金融資産残高		380	0.000%	4,703	4,549	4,395	4,397	4,398	4,400	4,402	4,003	4,007	4,010	4,014	4,017	4,021	4,024	3,992	0	0	0	
39	ローン残高(年末)				226	114	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
40																							
41	児童手当受給額+すまい給付金			万円	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	132	

43歳男子の平均余命

遺族年金

## ユーザー講師紹介 (FPキャプテン・セミナー)

講師： 中原 潔様 (ユーザー講師)

内容： 老齢 (基礎・厚生) 年金の色々な相談に関して

日時： 2022年9月3日 (土) 10:00~12:00



来年も講師を募集します

## 講師募集 (2023年) (FPキャプテン・セミナー)

FPキャプテンユーザーの皆様から体験談や日頃使用しているFPキャプテンの使い方などを紹介して下さる方を**講師**として募集します。

✓資格：2023年版まで継続購入 (3年以上) されている方

✓場所：Zoom オンラインを主とします。

コロナ感染状況が下火になった場合、KFP教室も併用いたします。

✓募集人員： 一人

✓説明資料： 2023年版をご使用ください。

なお、作成中に発生するFPキャプテンのご質問には岩崎がお答えいたします。

✓謝金があります。

# 参考：「FPキャプテン・使い方」

FPキャプテンの「データ記入シート」はここを押します。

①  
「メニュー」シートを上へスクロールします

77 質問票を使用しての入力  
78 使用上の制限条項、初期設定項目、自動計算項目はスクロールダウンすることにより閲覧できます。  
79 FPキャプテンのご記入に役立つ【相談データ記入シート】は右側の「ここ」の文字をクリックして下さい。⇒  
140  
141 【FPキャプテン・QA】 【FPキャプテン・使用許諾契約】 【FPキャプテン・利用規約】 【FPキャプテン・改訂情報】 【FPキャプテン・使い方】  
147  
148 ご連絡 (WEB環境でご使用下さい)  
149 お問い合わせフォーム  
151  
180  
181 お金の使い方を調べてみましょう (薄ピンク色の所にご記入をお願いします)

②  
「FPキャプテン・使い方」を押します

<http://webstage21.com/cfs/>

③ WEB上の「FPキャプテン・使い方」が開きます

ファイナンシャル・プランニング技能士のライフプラン作成ソフト (FPキャプテン) EXCEL版(EXCEL2010以上で動作)と関連資料

<p><b>FPキャプテン購入者へ：最初にお願ひしたいこと(ここをクリック)</b></p> <p>印刷版 より高度のセキュリティを実現するためマクロ無しでも使用出来ます</p>	<p>紹介ビデオ 印刷用資料</p>
<p>Next</p> <p>ローン破綻を防いだ例 退職金 金融資産: 3000万円, 変動金利0.9%, 30年ローン, 退職金での一括返済 ローン残高の比較 金融資産: 3000万円, 変動金利0.9%, 20年ローン</p>	<p>Q &amp; A 保管方法等 改訂情報 別名保存方法 更新版導入方法 セミナー資料 全ガイド 結婚予定の方のライフプラン 提案書作成方法</p>
<p><b>動作確認手順書</b>(動画) 約10分36秒 途中で中断出来ます(説明は右側印刷用資料から入手)</p>	<p>ハイビジョン画像 (ダウンロードに時間がかかります) 印刷用資料</p>
<p><b>簡単作成例</b>(動画) 約11分58秒 途中で中断出来ます(説明は右側印刷用資料から入手)</p>	<p>ハイビジョン画像 (ダウンロードに時間がかかります) 印刷用資料</p>

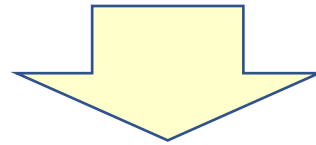
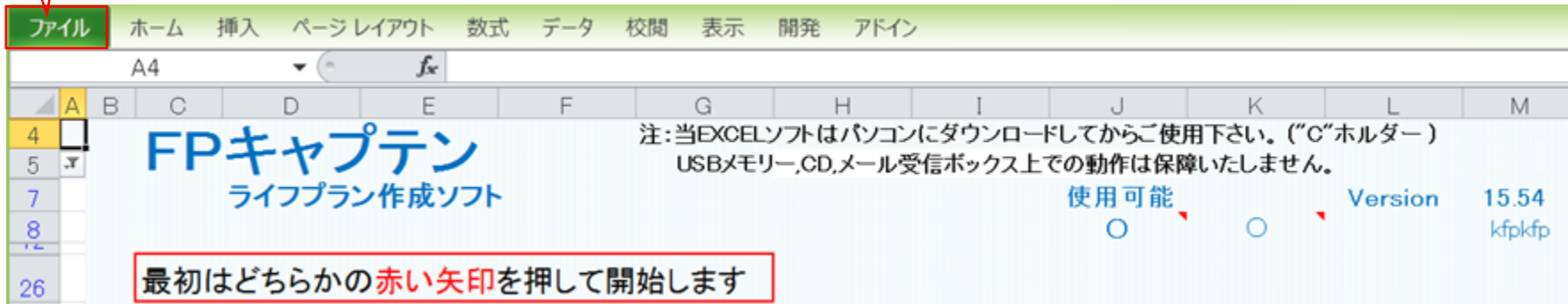
「最初にお願ひしたい事」  
「Q and A」  
「改定情報」  
「別名保存方法」  
「更新版導入方法」  
「セミナー資料」  
「全ガイド」  
「結婚予定の方」対応  
「提案書作成方法」

Backup

# 『FPキャプテン』を保存する方法

## 『ファイル』をクリックします

押す



## 『ファイル』⇒『名前を付けて保存』を選択します

押す



このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。



# 先頭に適切な名前を挿入します

名前を付けて保存

20160213\_KFP\_FPca... 20160213\_KFP\_FPcaptain...

整理 ▾ 新しいフォルダー

Dropbox

デスクトップ

デスクトップ

OneDrive

ドキュメント

画像

公開

ホームグループ

名前

① デスクトップを選ぶ

マスター-Seminar\_リタイア\_1\_KFP@305040\_寄贈-KR@.xlsm

Seminar\_リタイア\_1\_KFP@305040\_寄贈-KR@.xlsm

① ファイル名の先頭に適切な文字を入れます

② ファイル名の2個の"@"の間は変更しないで下さい。

③ ファイル名に新たに『\_』『-』『@』『.』『,』『/』『』小文字などを追加使用しないで下さい。

ファイル名(N): Seminar\_リタイア\_1\_KFP@305040\_寄贈-KR@.xlsm

ファイルの種類(T): Excel マクロ有効ブック (\*.xlsm)

作成者: kfp

タグ: タグの追加

縮小版を保存する

フォルダーの非表示

ツール(L) ▾

保存(S) キャンセル

最後に押す

シート名
簡単
収入
支出
入力
図
ローン
資産

77 質問票を使用しての入力

78 p 使用上の制限条項、初期設定項目、自動計算項目はスクロールダウンすることにより閲覧できます。



買替：#3ローン

**注： 名前が変更しない場合は、エクセルを完全に閉じてから、再度開いて下さい**

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。



# 『自宅』：課税明細書を用意します

## 課税明細書の見方 ① 土地の場合

**変動率：土地 3%**

**所在・地番**  
土地の場所を表しています  
※住居表示の住所とは異なります。

**課税地積**  
課税している土地の  
広さ(面積)です。

**負担水準**  
「住宅用地の区分」ごとに、固定資産税の  
「本則課税標準額」に対する「前年度課税  
標準額」の割合(負担水準)を表示していま  
す。

**住宅用地の区分**

小:小規模住宅用地  
200㎡以下の部分は、  
特例率 固定資産税 1/6  
都市計画税 1/3  
となります。

一:一般住宅用地  
200㎡を超える部分は、  
特例率 固定資産税 1/3  
都市計画税 2/3  
となります。

非:非住宅用地  
住宅以外の敷地や空地  
固定資産税、都市計画税と  
も特例率はありません。

**平成28年度 課税明細書**

① 用途	② 所在・地番	③ 負担水準又は家屋番号	④ 現況地目	⑤ 現況地目等 又は用途・構造	⑥ 課税地積 床面積(㎡)	⑦ 前年度固定資産税 (比率)課税標準額(円)	⑧ 固定資産税 本則課税標準額(円)	⑨ 固定資産税 課税標準額(円)	⑩ 固定資産税相当額(円)
土地	神町1-1	小 9.3%	宅地	宅地(小規模)	160.00	3020000	3220949	3181047	44534
					19325697	6362896	6441899	6441899	19325

**現況地目**  
1月1日現在の「現況  
地目」と「住宅用地の区  
分」を表しています。

**価格**  
土地の評価額です。

**前年度(比準)課税標準額**  
「27年度の課税標準額」です。28年度の固  
定資産税・都市計画税を算出するために用  
います。

**本則課税標準額**  
「本来の課税標準額」という意味で、原則と  
して「価格」となります。ただし住宅用地のよ  
うに、課税標準の特例が適用されている場合  
は、「価格×特例率」となります。

**課税標準額(左)、税相当額(右)**  
左側(⑧、⑨)の「課税標準額」に税率(固定資産税 1.4%、都市計  
画税 0.3%)を乗じたものが、右側(⑩、⑪)の税相当額となります。  
※端数処理の関係上、実際の税額とは一致しません。

出典：<http://www.city.yokohama.lg.jp/zaisei/citytax/shizei/pdf/kazeimeisai/h28meisai-1.pdf>

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複製、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 『自宅』：課税明細書を用意します

## 課税明細書の見方 ② 家屋の場合

**変動率： 家屋 -6%**

**所在・地番**  
家屋の場所を表しています  
※住居表示の住所とは異なります。

**課税床面積**  
課税対象となる家屋の床面積です。

**軽減相当税額・減額事由**  
一定の要件を満たした新築住宅等に係る軽減相当税額を表しています。  
上2桁は、減額事由を表すコード番号です。

**主な減額事由コード**

- 一般の新築住宅  
60、64、6A、6B
- 新築省エネ対策住宅  
6C、6D
- 認定長期優良住宅  
7K、7L
- 高齢者向け優良賃貸住宅  
72
- サービス付き高齢者向け住宅  
66、67
- 市街地再開発事業の施設建築物  
69、71、6J、6K、6L

**平成28年度 課税明細書**

所有者氏名: 横浜 太郎 様分

①家屋種別	② 所在・地番	③ 負担水準又は家屋番号	④軽減相当税額(円)上?税は別動
⑤ 現況地目等又は種類・構造	⑥ 課税床面積(㎡)	⑧前年度固定資産税(比率)課税標準額(円)	⑩固定資産税 本別課税標準額(円)
⑦ 評価額(円)	⑨前年度都市計画税(比率)課税標準額(円)	⑪ 都市計画税 本別課税標準額(円)	⑬ 都市計画税(円)
家屋 雑可1-1	103.00	3112351	43572
家屋 木造	3112351	3112351	9337

**種類・構造**  
家屋の種類及び構造を表しています。  
(家屋の構造)  
SRC:鉄骨鉄筋コンクリート造  
RC:鉄筋コンクリート造  
S:鉄骨造  
レンガ:れんが・石造  
C B:コンクリートブロック造  
LGS:軽量鉄骨造

**価格**  
家屋の評価額です。

**課税標準額(左)、税相当額(右)**  
左側(⑧、⑨)の「課税標準額」に税率(固定資産税1.4%、都市計画税0.3%)を乗じたものが、右側(⑩、⑬)の税相当額となります。  
※端数処理の関係上、実際の税額とは一致しません。

出典：<http://www.city.yokohama.lg.jp/zaisei/citytax/shizei/pdf/kazeimeisai/h28meisai-2.pdf>

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。